

BC Label ver.7

Dynamic Label Software

スタートアップガイド

Copyright © 2002 LabelCraft AS

LabelCraft AS, P.O.Box 536, N-1401 Ski, Norway
Tel.: +47 64 85 61 90 Fax: +47 64 87 61 10

Acknowledgments:

Microsoft, MS, MS-DOS and Windows are registered trademarks of Microsoft Corporation.

PART 1: BC Label	5
-------------------------------	----------

BC Label とは	7
--------------------------	----------

インストール.....	8
-------------	---

ライセンスの認証	11
----------------	----

BC Label の起動	17
---------------------------	-----------

プリンターの設定	18
----------------	----

新規ラベル作成	21
----------------------	-----------

STEP 1: ラベルフォーマット	21
-------------------------	----

STEP 2: フィールドの作成	23
------------------------	----

STEP 3: ラベルの保存	24
----------------------	----

STEP 4: ラベルの印字	25
----------------------	----

フィールドタイプ	26
-----------------------	-----------

シングルラインテキストフィールド :	26
--------------------------	----

固定フィールドの作成 :	27
--------------------	----

可変フィールドの作成 :	28
--------------------	----

他のフィールドからのフィールド作成 :	29
---------------------------	----

日付機能によるフィールド作成 :	31
------------------------	----

ラベルの印字 :	33
----------------	----

マルチラインテキストフィールド.....	34
----------------------	----

バーコードフィールド	36
------------------	----

カウンターテキストフィールド.....	38
---------------------	----

カウンターバーコードフィールド.....	40
----------------------	----

長方形.....	42
----------	----

ライン.....	43
----------	----

楕円.....	44
---------	----

グラフィックのインポート	46
--------------------	----

ラベルフィールドの編集	48
--------------------------	-----------

選択.....	48
---------	----

移動.....	49
---------	----

サイズ変更	49
-------------	----

プロパティーの変更	50
-----------------	----

フィールド整列	50
---------------	----

整列.....	51
---------	----

クリア	52
-----------	----

パスワード保護の使用	53
パスワードの設定	53
BC Label リファレンスガイド	56
ファイル 新規 :	56
ファイル 開く :	56
ファイル 保存 :	56
ファイル 名前を付けて保存 :	56
ファイル 閉じる :	56
ファイル ラベル設定 :	56
プリンター構成 :	57
ラベル寸法 :	58
ファイル 印刷 :	58
ファイル エクスポート :	58
ファイル 言語 :	59
ファイル 設定 :	59
ディレクトリ :	59
オプション :	60
ユーザーアクセス :	61
フィールドフォーマットキャラクター :	62
ログ :	63
ホーム :	64
データ :	66
ビュー :	67

PART 2: ASCII Server

ASCII Server とは.....	71
ASCII Server の起動.....	72
ファイルメニュー	72
設定メニュー	73
ASCII Server による印刷例	75
ファイル検知機能による印刷例.....	85

PART 1: BC Label

BC Label とは

BC Label はマイクロソフトのウィンドウズ環境にて多様なラベルを作成できるプログラムです。

使用方法はシンプルで、簡単なマウス操作によりテキスト、グラフィック、バーコードを作成、編集する事が出来ます。

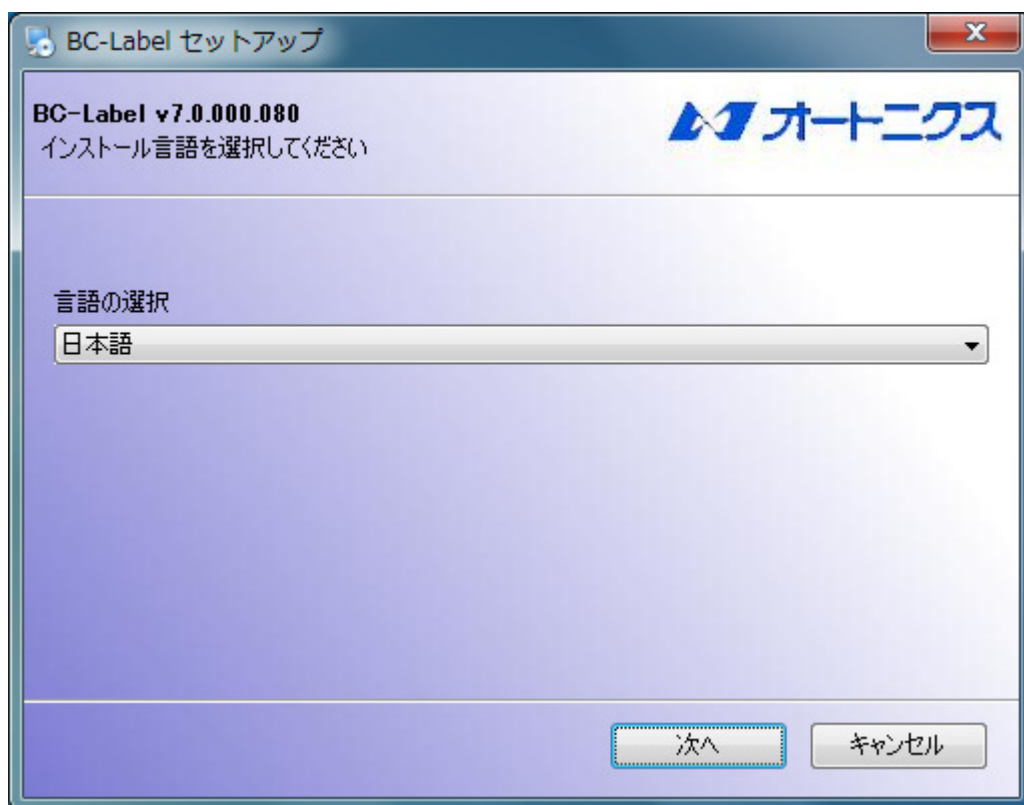
このマニュアルはマイクロソフトウィンドウズの基本知識を持ったユーザー向けに書かれたものです。

ウィンドウズの操作方法に関してはウィンドウズのマニュアルを参照下さい。

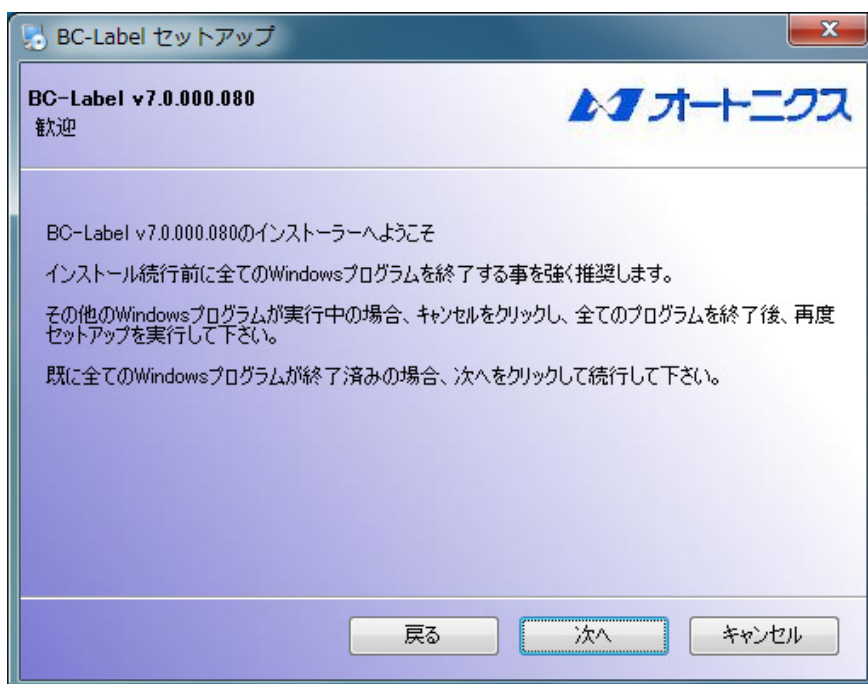
インストール

下記のステップに添って **BC Label** をコンピュータにインストールしてください。

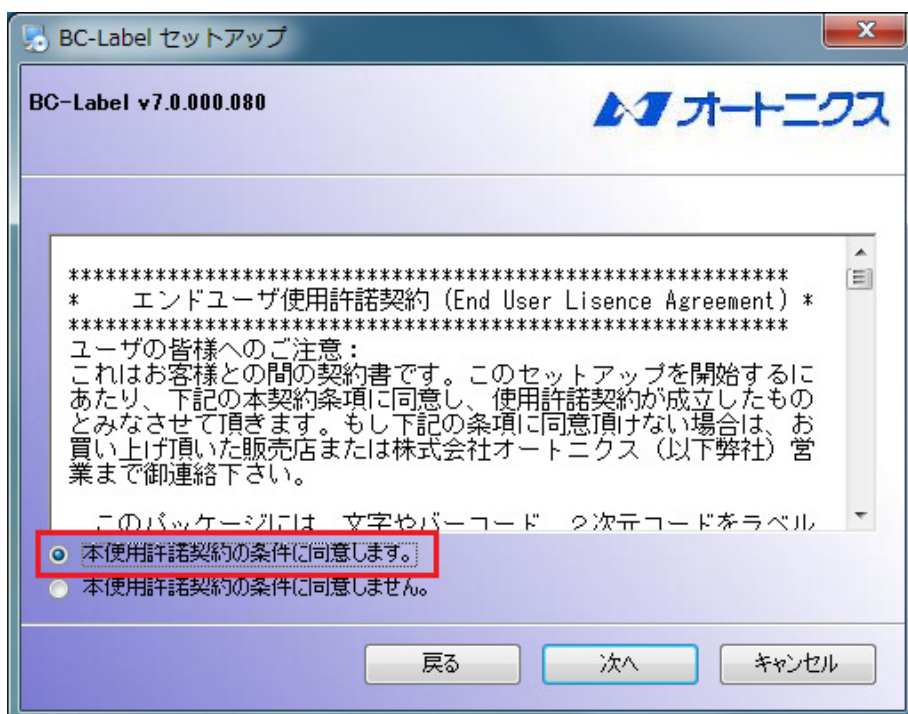
1. **BC Label** のディスクをドライブに挿入する。
2. **Setup.exe** ファイルをダブルクリックします。
3. 下記画面が表示されますので“次へ”をクリックします。



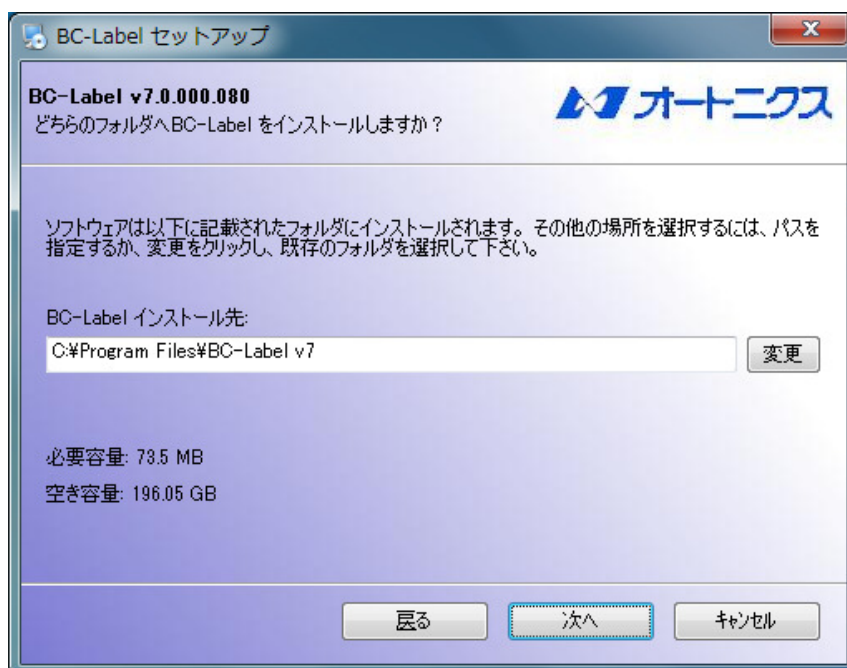
4. 下記画面が表示されますので“次へ”をクリックします。



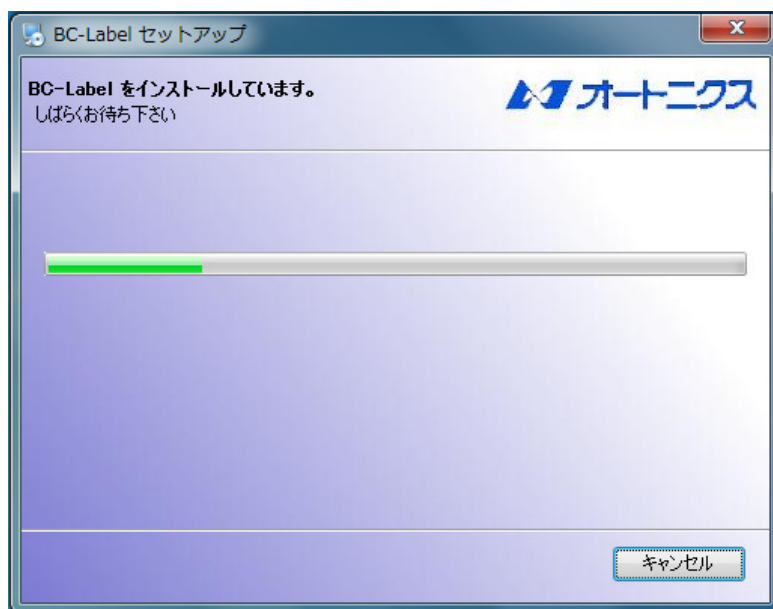
5. 下記画面が表示されますので“同意”を選択し
“次へ”をクリックします。



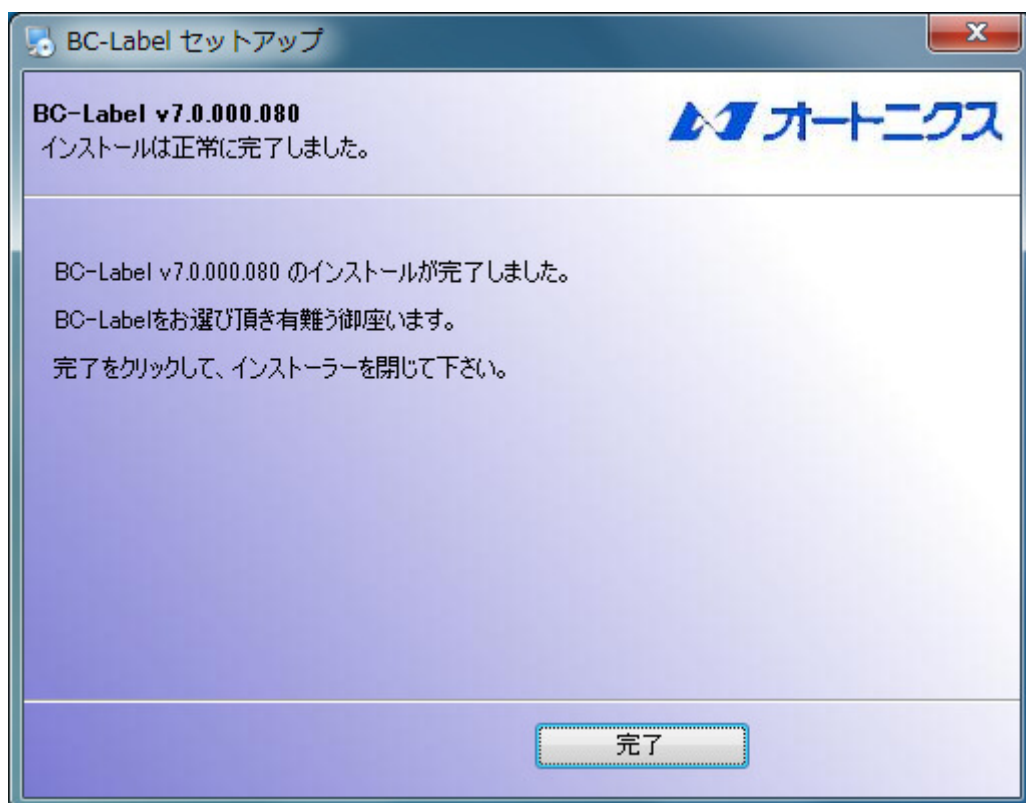
6. 下記画面が表示されますのでインストール先を確認して
“次へ” をクリックします。



7. プロGRESSバーが表示されます。



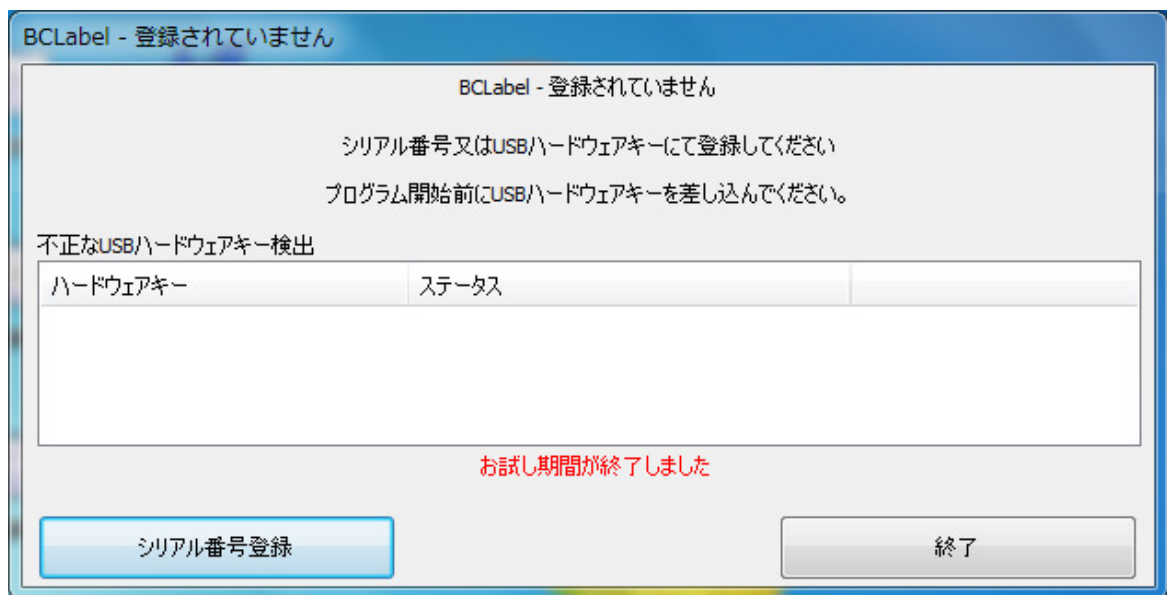
8. 下記画面が表示されます。“完了”をクリックして完了です。



ライセンスの認証

このソフトウェアは **PC の USB** ポートに設置する
ハードウェアキー又は **PC** に入力するシリアル番号により
ライセンスが保護されています。

ライセンス登録が行われていない場合下記メッセージが
表示されますのでハードウェアキーを取り付ける又は
ライセンス登録を行ってください。



※ ライセンスがない状態で起動するとデモバージョンとしての
使用となります。

デモバージョンでは下記の制限があります。

- ・ “上書き保存” と “名前を付けて保存” が使用不可。
- ・ テキストのキャラクターが正しく表示されない。
- ・ 数字がランダムに変更される。
- ・ グラフィックがクロスオーバーされる。

1. シリアル番号入力による登録の場合は下記画面の
“シリアル番号登録”をクリックします。

BCLabel - 登録されていません

BCLabel - 登録されていません

シリアル番号又はUSBハードウェアキーにて登録してください
プログラム開始前にUSBハードウェアキーを差し込んでください。

不正なUSBハードウェアキー検出

ハードウェアキー	ステータス
----------	-------

お試し期間が終了しました

シリアル番号登録 終了

2. 使用する PC がインターネットに接続されている場合は画面下
中央の“自動ウェブ登録”をクリックして登録完了です。

BCLabel - ソフトウェア登録

シリアル番号又はUSBハードウェアキーにて登録してください

顧客情報

名前
鈴木 太郎 *

会社名
株式会社オートニクス *

住所
埼玉県下岡志木市4-14-26 *

郵便番号
353-0003 * City
志木 *

国
Japan *

Email
XXXX@autonics.co.jp *

電話
048 XXX XXXX Fax
048 XXX XXXX

シリアル番号
MYVSY - BJM8W - AJS6E - B8JFR - SR855 *

貼付け

* = 必須

登録情報

ウェブアドレス登録

☒ ウェブサイト 1
☐ ウェブサイト 2

http://www.winreg.net/labelcraft/v7/index.php

登録データ印刷

登録データ保存

PC番号
WHSJT-5CZ49-J2ZRE-MKG44-6JAPH-Q - MB

解除コード
解除コードが不正又はありません
プログラムを登録して下さい

自動ウェブ登録
手動ウェブ登録
終了

3. 使用する PC がインターネットに接続されていない場合は
る場合はインターネットに接続されている別の PC を使用して
の登録となります。 上記画面で表示されている” PC 番号 “
と配布された “シリアル番号” を元に下記サイトにアクセスします。

<http://www.winreg.net/labelcraft/v7/tom.php>

下記画面が表示されますのでユーザー情報、シリアル番号及び
PC 番号を入力後 “Register information” ボタンをクリックします。

www.winreg.net/labelcraft/v7/tom.php



Name:	<input type="text" value="鈴木 太郎"/>	*
Company:	<input type="text" value="株式会社オートニクス"/>	*
Street:	<input type="text" value="埼玉県下奈岡志木市4-14-26"/>	*
Postal/Zip Code:	<input type="text" value="353-0003"/>	*
City/State:	<input type="text" value="志木"/>	*
Country:	<input type="text" value="Japan"/>	
Phone No:	<input type="text" value="048XXX XXXX"/>	
Fax:	<input type="text" value="048 XXX XXXX"/>	
E-Mail:	<input type="text" value="sasaki@autonics.co.jp"/>	*
Serial Number:	<input type="text" value="MYVSY"/> - <input type="text" value="BJM8W"/> - <input type="text" value="AJS6E"/> - <input type="text" value="B8JFR"/> - <input type="text" value="SR855"/>	*
PC Number:	<input type="text" value="WHSJT"/> - <input type="text" value="5CZ49"/> - <input type="text" value="J2ZRE"/> - <input type="text" value="MKG44"/> - <input type="text" value="6JAPH"/> - <input type="text" value="Q"/> - <input type="text" value="MB"/>	*
	<input type="button" value="Register information"/> <input type="button" value="Reset"/>	

* = Required field

4. 下記画面で”Unlock Code”が表示されます。

www.winreg.net/labelcraft/v7/index.php



Name: 鈴木 太郎

Company: 株式会社オートニクス

Street: 埼玉県下宗岡志木市4-14-26

Postal/Zip Code: 353-0003

City/State: 志木

Country: Japan

Phone No: 048XXX XXXX

Fax No: 048 XXX XXXX

E-mail: sasaki@autonics.co.jp

Serial No.: MYVSY-BJM8W-AJS6E-B8JFR-SR855

PC Number: WHSJT-5CZ49-J2ZRE-MKG44-6JAPH-Q

Unlock Code: **AYNUC-VYTKR-T7EGW-P59E4-RA22G-Z**

Registered: 3 time(s)

LabelCraft v7 is succesfully registered.

Print this page and enter the above "Unlock code" into LabelCraft v7

5. BC-Label がインストールされている元の PC に戻りステップ 4 で表示された “Unlock Code” を下記登録画面の “解除コード” に入力します。 画面下中央のボタン表示が “ライセンスコード OK・続ける” と切り替わりますのでクリックして登録完了です。

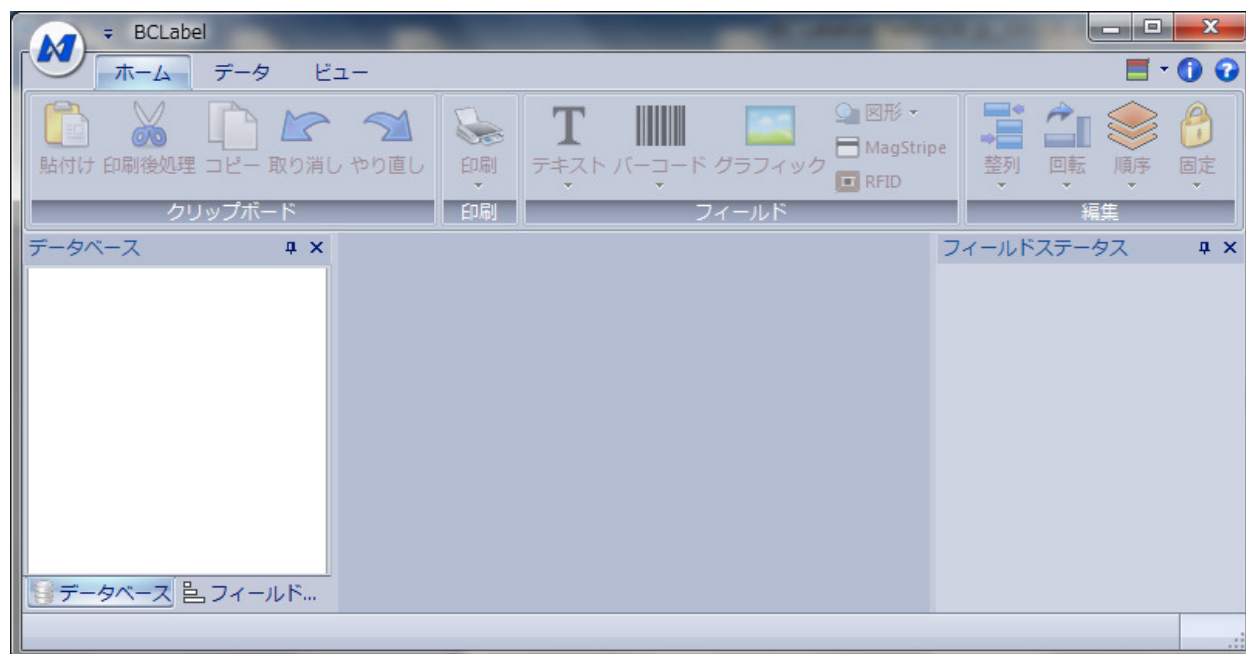
BCLabel - ソフトウェア登録

シリアル番号又は(USB)ハードウェアキーにて登録してください

顧客情報		登録情報	
名前 鈴木 太郎 *		ウェブアドレス登録	
会社名 株式会社オートエクス *		<input checked="" type="radio"/> ウェブサイト 1	
住所 埼玉県下宗岡志木市4-14-26 *		<input type="radio"/> ウェブサイト 2	
郵便番号 353-0003 *		http://www.winreg.net/labelcraft/v7/index.php	
City 志木 *		<input type="button" value="登録データ印刷"/>	
国 Japan *		<input type="button" value="登録データ保存"/>	
Email XXXki@autonics.co.jp *		PC番号 WHSJT-5CZ49-J2ZRE-MKG44-6JAPH-Q - MB	
電話 048 XXX XXXX		解除コード AYNUC-VYTKR-T7EGW-P59E4-RA22G-Z	
Fax 048 XXX XXXX			
シリアル番号 MYVSY - BJM8W - AJS6E - B8JFR - SR855 *			
貼付け			
* = 必須			
<input type="button" value="自動ウェブ登録"/>			
<input type="button" value="手動ウェブ登録"/>			
<input type="button" value="ライセンスコード OK・続ける"/>			

BC Label の起動

スタート/プログラム/ BC Label で起動して下さい。

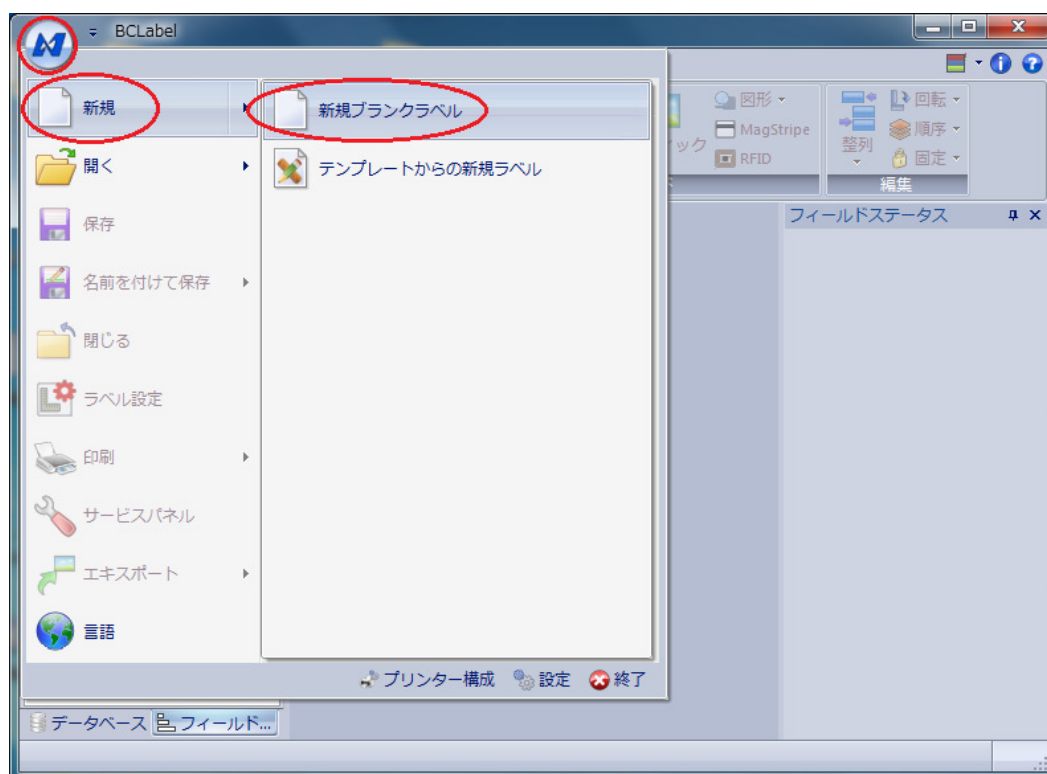


プリンターの設定

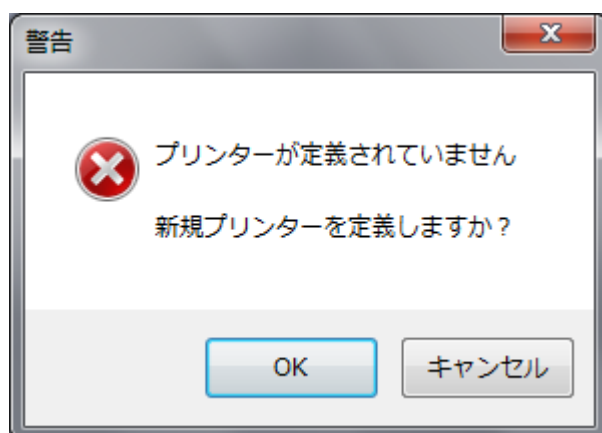
最初に使用するプリンターを設定します。

1. BC Label を起動後、左上のアイコンを選択し

“新規” > “新規ブランクラベル” と進みます。



2. 下記メッセージが表示されますので“OK”をクリックします。



3. “製造元”の”Ring Autronics”を選択し”モデル”リストより
任意の機種を選択した後、使用する“ポート種”を設定し
“次へ”をクリックします。

追加

プリンター名
Ring Autronics - BC-12MES

下記よりメーカーとモデルを選択してください
ドライバーが存在しません。ウインドウズドライバーオプションを使用してください
プリンターポートが存在しません。Generic Text Windows Printer Driverを追加して下さい。

☒ 内部プリンタードライバー ☐ ウインドウズプリンタードライバー

製造元
Ring Autronics

モデル
BC-12LWS
BC-12MEA
BC-12MEAX
BC-12MES
BC-12S
BC-12SE
BC-12SEA
BC-12SEAI
BC-12WMS
BC-12WS
BC-16LA
BC-16LA(BHP)
BC-16LS
BC-16LS(BHP)
BC-16MEA(BHP)
BC-16MES
BC-16MES(BHP)

ポート種
Comポート

プリンターポート
COM1

次へ キャンセル

4. 下記画面が表示されますので必要なパラメータを追加します。

※ “濃度、印字・カット位置設定コマンドを無効にする” に

チェックを入れることを奨励します。

設定後 “終了” をクリックします。

追加

ドライバーパラメータ - BC-12MES

nc nhpc -b

☒ 可変データ最適化

☐ ヘッドダウンタイミング ☐ ヘッドアップタイミング

☐ フィールド位置をmmで設定

☒ 濃度、印字・カット位置設定コマンドを無効にする

☐ 通信遅延無効

☐ トップマージン使用

☐ ラベル幅トランスなし

☐ プリンターリセット無効

☐ アウトライン漢字

☐ アウトラインフォント縮小

☐ カウンター表示無効

☐ カラーグラフィックをモノクロで印刷

☒ スポットカラー使用

☒ バイナリーグラフィックフォーマット(デフォルト)

☐ ビットイメージ圧縮無効

描画モード

デフォルト(リプレ) ▼

描画モード(ビットイメージ)

デフォルト(OR) ▼

☐ Code128チェックデジットモジュール103

☐ Code39併記文字 *無し

☐ フィールドデータをフィールド名に置き換える(NB: ドキュメント目的のみ)

エンコーディング (Code Page)

Windows Ansi (デフォルト) ▼

リボンカラー設定

戻る 終了 キャンセル

新規ラベル作成

このセクションでは簡単なテキストフィールド作成例を取り扱います。

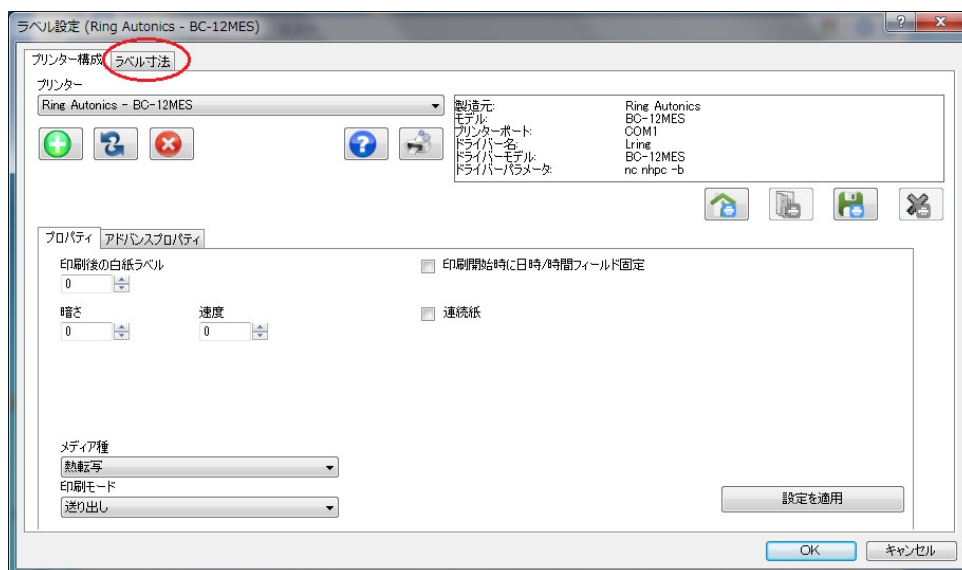
ラベルの作成、印刷にあたっては下記の手順に従ってください。

STEP 1: ラベルフォーマット

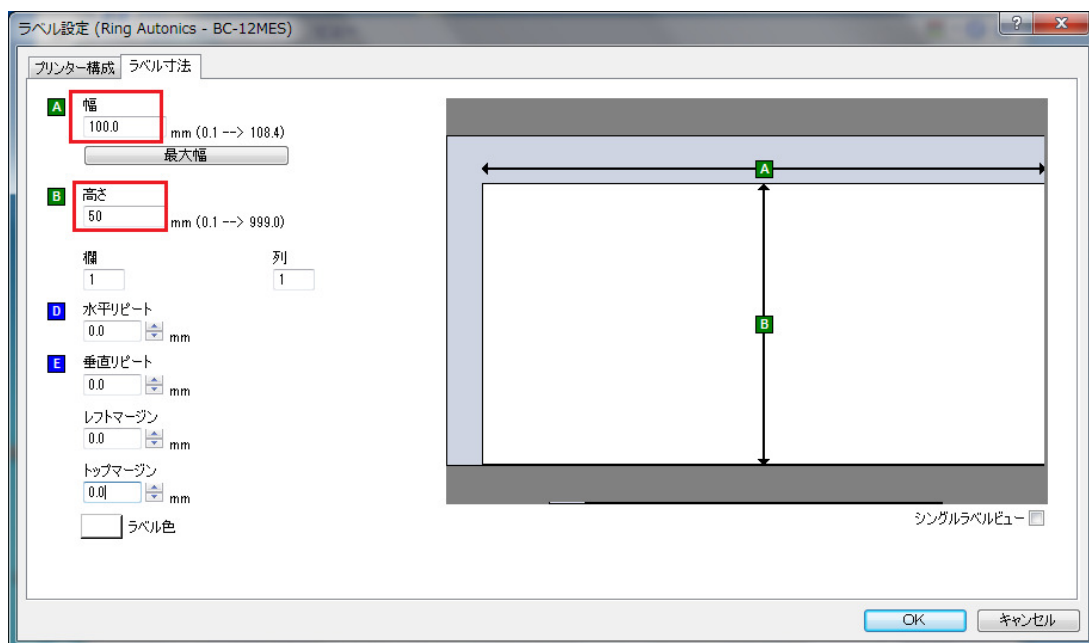
1. BC Label を起動し“左上アイコン” > “新規作成”と進みます。



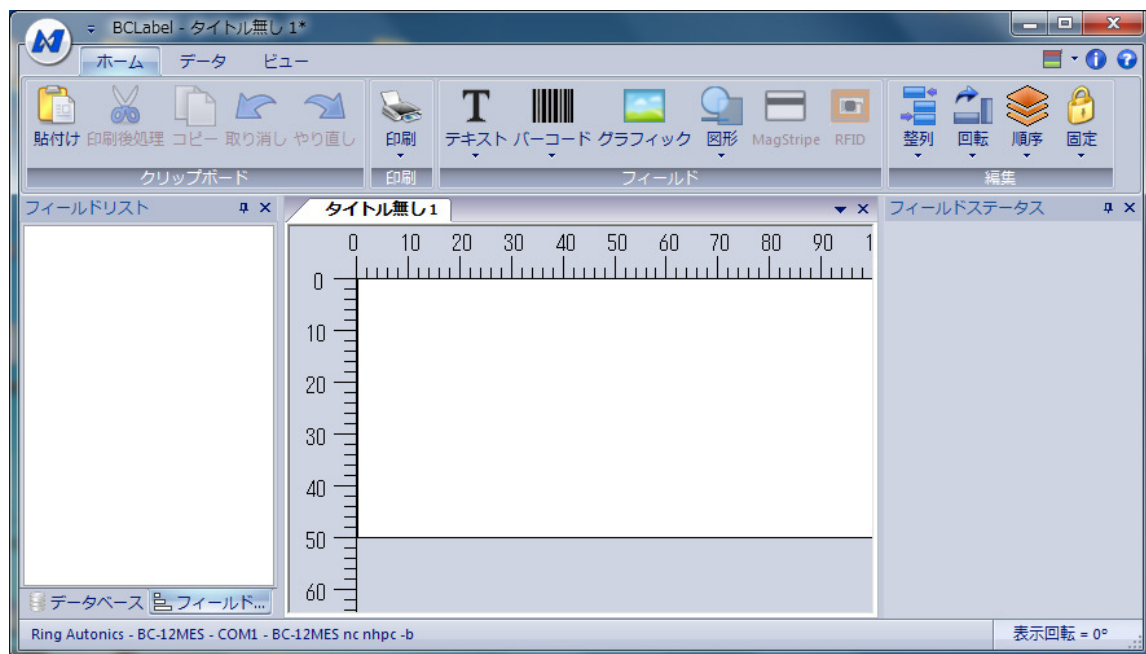
2. ”ラベル寸法”タブを選択します。




3. 下記画面が表示されますので使用するラベルに合わせて
“幅” 及び “高さ” を入力して “OK” をクリックします。

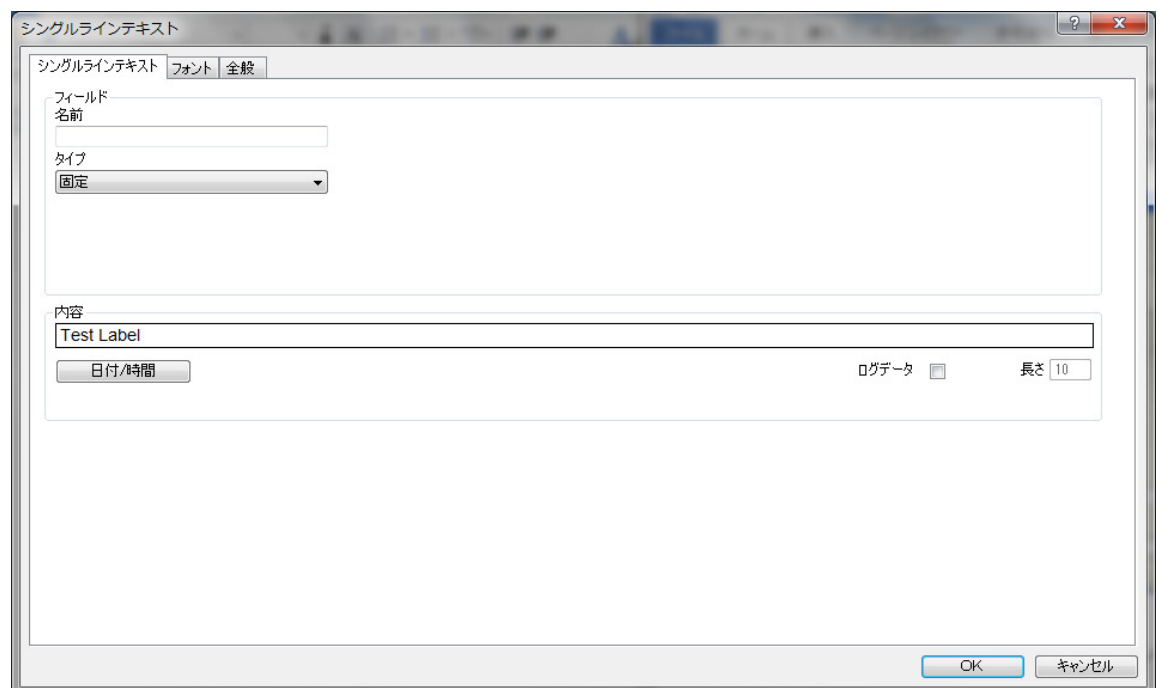


4. ラベルの編集画面が表示されます。



STEP 2: フィールド作成

1. シングルテキストアイコン  をクリックするか
フィールドメニューの“シングルラインテキスト”を
選択して下さい。 “シングルラインテキストフィールド”
ダイアログボックスが表示されます。
2. “内容” テキストボックスに希望するテキストを入力して
下さい。 例 : Test Label.



3. メニューより希望するフォント種、フォントスタイル
を選択して下さい。

4. “OK” をクリックして下さい。ラベル上にテキスト

フィールドが表示されます。マウスのドラッグにより位置を調整してください。

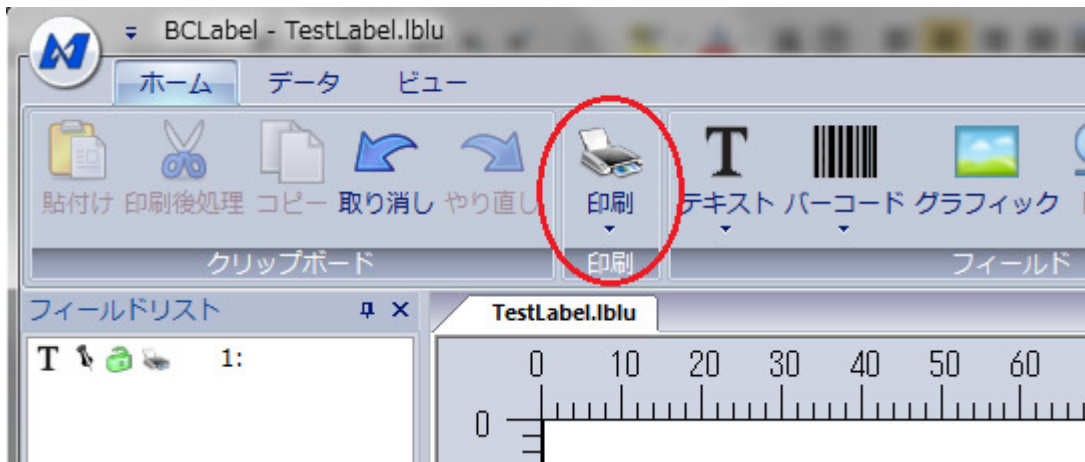


STEP 3: ラベルの保存

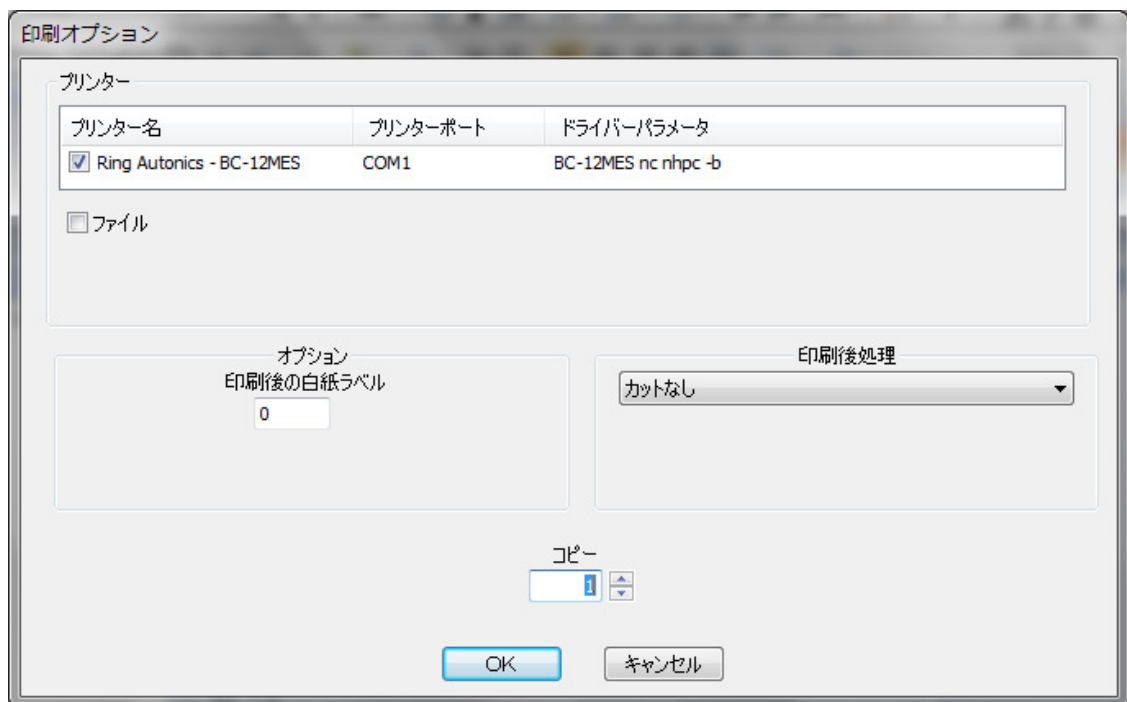
1. ファイルメニューより“保存”を選択して下さい。
2. BC Label ディレクトリ以外に保存したい場合は
ディレクトリを選択して下さい。
3. “ファイル名”テキストボックスに名前を入力
して下さい。ラベルファイルの拡張子.LBLU は
自動的に付加されます。
4. “保存”をクリックしてラベルを保存します。

STEP 4: ラベルの印字

1. 印字アイコン をクリックして下さい。



2. “印刷オプション” ダイアログボックスが表示されます。
OK を押すと印刷を開始します。



フィールドタイプ

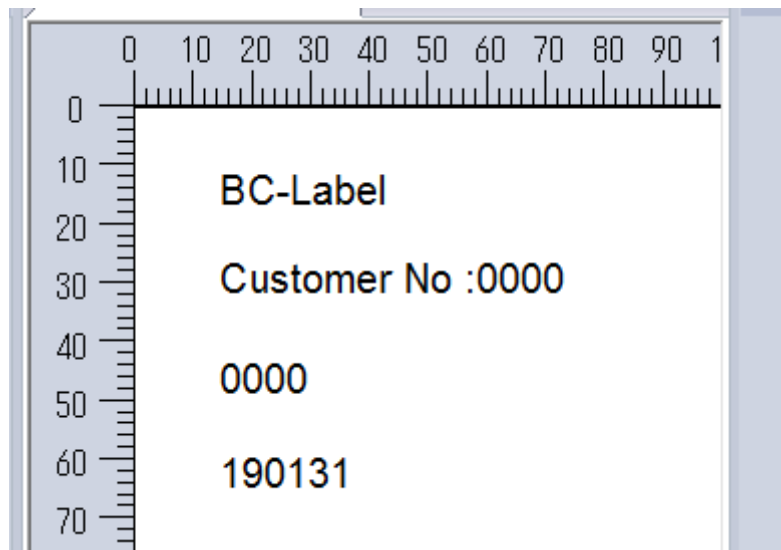
シングルラインテキストフィールド：

T

シングルラインテキストフィールドは1行のテキストにて構成されます。シングルラインテキストフィールドは全部で3種類です。

- 固定フィールド
- 可変フィールド
- 他のフィールドからのフィールド
- 日付コマンドを含むフィールド

この例では4種類全てのフィールドを作成しています。完成したラベルは下記のようになります。



固定フィールドの作成：

固定フィールドは常に同じデータです。

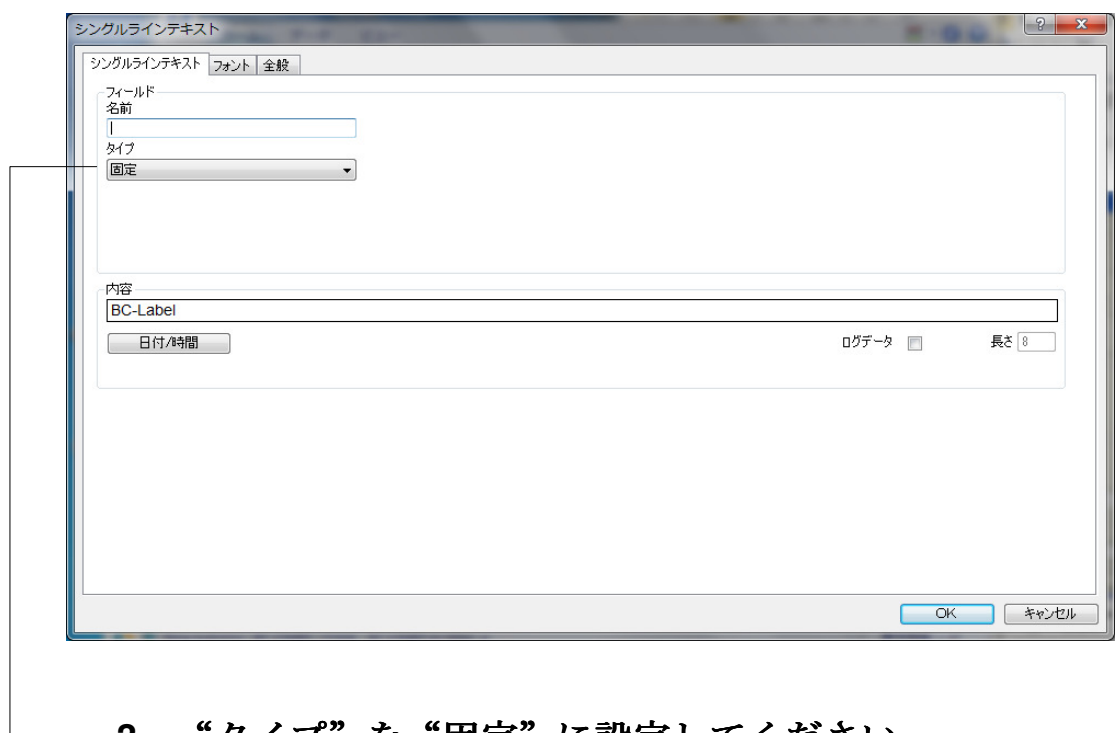
1. シングルラインテキストフィールドアイコン



をクリックして下さい。

2. “内容” ダイアログボックスに”BC label”と

タイプしてください。



3. “タイプ” を“固定” に設定してください。

4. “OK”をクリックするとラベル上にフィールドが表示
されます。

可変フィールドの作成：

可変フィールドでは印刷毎にデータを変更する事が出来ます。

1. シングルラインテキストフィールドアイコン



をクリックしてください。

“テキストフィールド” ダイアログボックスが表示されます。

2. カーソルを“名前”テキストボックスに移動して

“Variable”を入力して下さい。

3. “タイプ”を“可変”に設定してください。

4. フォーマット”テキストボックスに

“Customer No: ^^^^^”をタイプして下さい。

これにより数字のみが customer number として受け入れられるようになります。

5. タブキーを押してテキストボックスからカーソルを

移動させて下さい。“内容”テキストボックス

に”Customer No: 00000”が自動的に入力されます。

6. “OK”をクリックするとラベル上にフィールドが表示されます。

他のフィールドからのフィールド作成：

このフィールドは他のラベルフィールドからテキストを入手します。

1. シングルラインテキストフィールドアイコン



をクリックしてください。

“テキストフィールド” ダイアログボックスが表示されます。

2. “タイプ” を “他のフィールドから” に設定して下さい。

シングルラインテキスト

フィールド
名前

タイプ
他フィールドから

フィールド名
Variable

スタート位置
14

#小数
2

固定キャラクターフィールド長

内容
0000

ログデータ

長さ 4

フォーマット

+ 他フィールドからの全てのキャラクター

情報

長さ 4

OK キャンセル

3. “フィールド名” のプルダウンリストから “Variable” を選択してください。このフィールドの内容が

自動的に“内容”テキストボックスに入力されます。

4. “スタート位置”テキストボックスに”14”をタイプ

して下さい。これにより”Variable”フィールドの最初

13桁がこのフィールドに含まれなくなります。

この場合、**customer number**のみが含まれること

になります。

5. “OK”をクリックするとラベル上にフィールドが

表示されます。

日付機能によるフィールド作成：

このフィールドは日付メニューからテキストを入手することが出来ます。

1. シングルラインテキストフィールドアイコン



をクリック、又はフィールドメニューの

“テキスト”を選択してください。

“テキストフィールド” ダイアログボックスが表示されます。

2. “タイプ” を“固定” に設定してください。

“日付” をクリックして下さい。

シングルラインテキスト

シングルラインテキスト フォント 全般

フィールド
名前

タイプ
固定

内容

日付/時間 ログデータ 長さ 0

OK キャンセル

3. 下記のメニューから選択をし”OK”をクリックして下さい。

日付/時間

使用できる日付/時間コード

- 年
- 月
- 月(1)
- 月の名称
- 週
- 週(1)
- ユリウス日付
- ユリウス日付(2)
- ユリウス日付(1)
- 日付け
- 日付(1)
- 日付名称
- 日付番号
- 日付コード
- Shiftコード
- 時間
- 分
- 秒
- スペース
- ...
- ...
- ...
- ...

選択された日付/タイムコード

年
月
日付け

フォーマット

削除

ロールオーバー ☐

固定された

情報

日付を2桁で表示

例 190201

フォーマット <<dYYMMDD>>

OK キャンセル

4. “OK”をクリックして自動コードを“内容”テキストボックスに表示して下さい。その後”OK”をクリックするとラベル上にフィールドが表示されます。

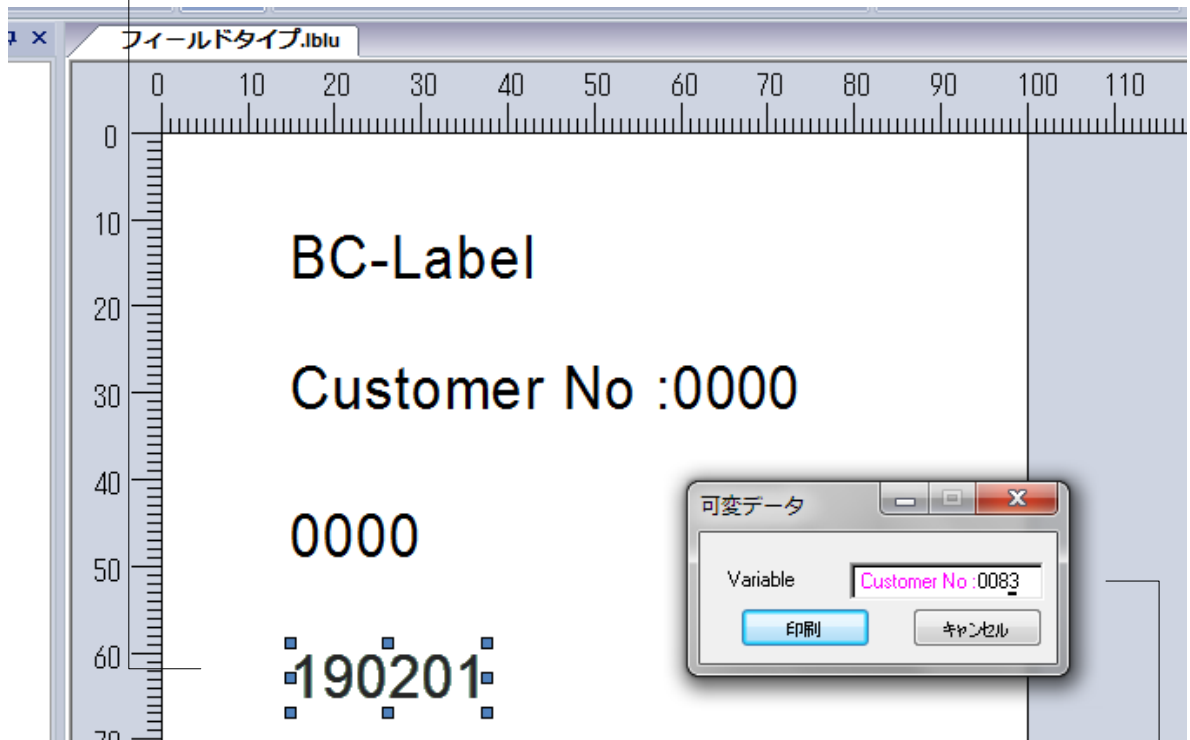
ラベルの印字：

ラベル印刷の準備が整いました。

1. “印字” をクリックして下さい。

可変テキストフィールドを含んでいる為、フィールドの特定を行う必要があります。

2. 対象となるフィールドが選択された状態となります。



3. 希望する customer number をタイプしてください。

例：00883

4. “印字” をクリックして下さい。

“印刷オプション” “ダイアログボックスが表示
されます。

5. プリンターを選択し”OK”をクリックすると
印刷が開始されます。

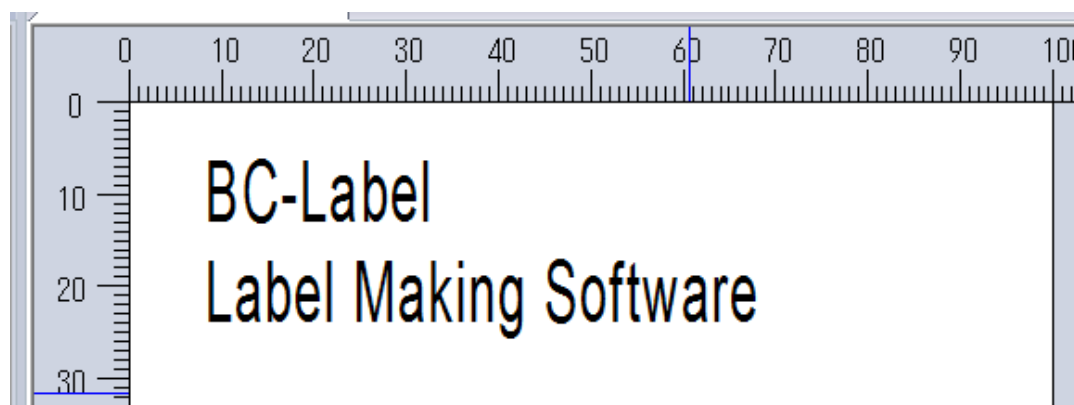
マルチラインテキストフィールド



マルチラインテキストフィールドにより複数行のテキストを作成する事が出来ます。住所録等作成に便利です。

ここではタブを使ったテーブルを例とします。

完成したラベルは下記のようになります。



1. ファイルメニューの“新規”を選択して空白ラベルを作成してください。

2. マルチラインテキストフィールドアイコン



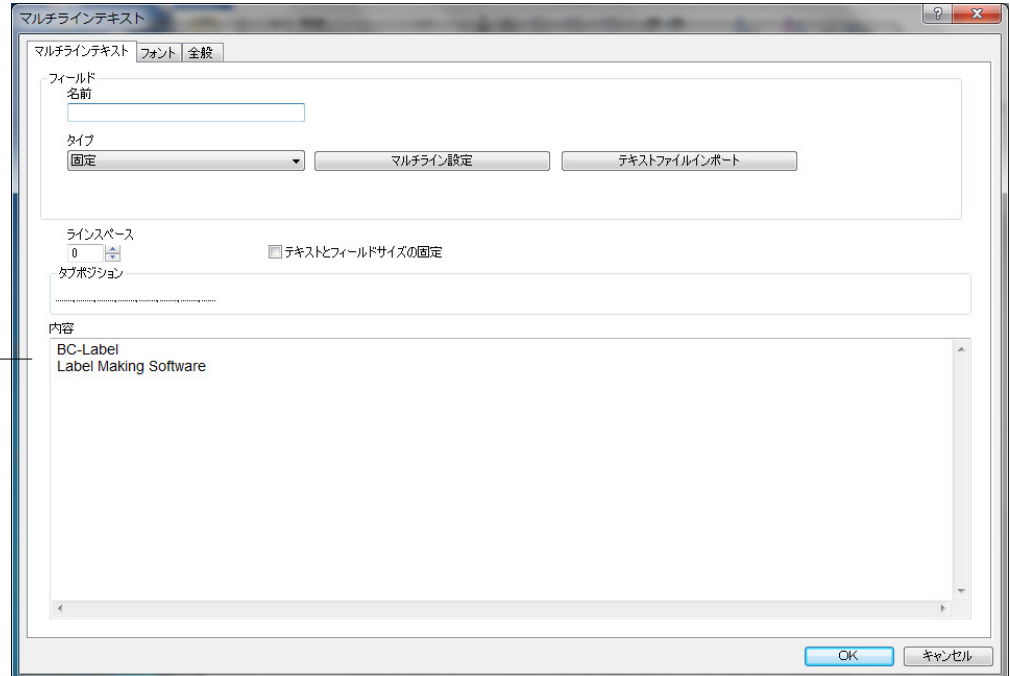
をクリックして下さい。

“マルチラインテキストフィールド” ダイアログボックスが表示されます。

3. “タイプ” は固定に設定して下さい。

4. “内容” テキストボックスにて：

- ‘BC Label’ とタイプし”Enter”を押す。
- ‘Label Making Software’ とタイプし。



5. “OK”をクリックしてラベル上にフィールドを表示
させて下さい。

6. “印字”をクリックして印刷を行ってください。“印
刷オプション”ダイアログボックスが表示
されます。

7. プリンターを選択して”OK”をクリックしてください。

バーコードフィールド




BC Label は多様なバーコードをサポートしています。
プリンターにバーコードが内蔵されていない場合でも
グラフィックとして印刷する事が可能です。

備考：グラフィックとして印刷する場合は幾分処理が
遅くなります。

この例では一つの固定バーコードフィールドを扱います。
完成したラベルは下記のようになります。



1. ファイルメニューの“新規”をクリックして
空白ラベルを作成してください。
2. バーコードフィールドアイコン  をクリック、
して下さい。“バーコード”ダイアログボックス
が表示されます。
3. “タイプ”を“固定”に設定して下さい。
4. “タイプ”メニューから **EAN13** を選択して下さい。
13 個の“^”キャラクターが自動的に“フォーマット”
ダイアログボックスに入力されます。これにより
“内容”テキストボックスには数字以外入力出来
なくなります。プリンターが **EAN13** を内蔵

していない場合、**EAN13** がグレイで表示されませんが
この場合はバーコードを選択する前に“ビットマップ
印字”を選択して下さい。バーコードをグラフィック
として印刷する事が可能となります。

バーコード (ライナー) 全般

フィールド

名前

タイプ

固定

タイプ

EAN 13

☒ プリンターバーコード

☒ 併記文字

外観

幅

3

高さ

15.0 mm

内容

1234567890005

長さ 13

日付/時間

ログデータ ☐

フォーマット

長さ 13

+ - 全てのキャラクター

情報

OK キャンセル

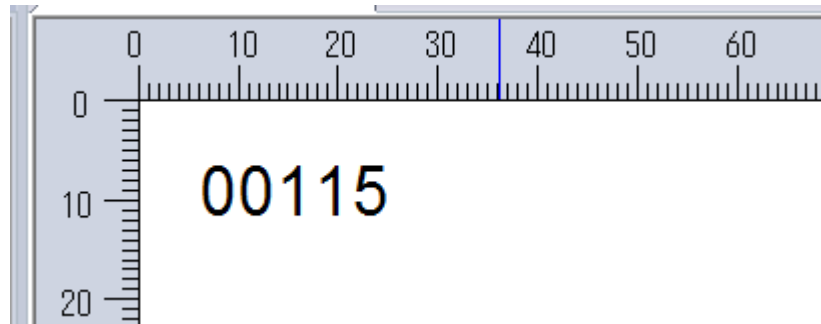
5. ‘123456789’を“内容”テキストボックスにタイプ
して下さい。この場合最後の桁はチェックデジット
である”5”が表示されます。
6. “OK”をクリックしてラベル上にフィールドを表示
して下さい。
7. メニューバーの“印字”をクリックして印刷を
開始して下さい。 “印刷オプション” ダイアログ
ボックスが表示されます。
8. プリンターを選択して”OK”をクリックして下さい。


カウンターテキストフィールド



カウンターテキストフィールドはラベル印刷に伴い数値が増加又は減少するテキストフィールドを作成するフィールドです。

この例では一つのカウンターテキストフィールドを含むラベルを作成します。完成したラベルは下記のようになります。



1. ファイルメニューの“新規”を選択して空白のラベルを作成します。
2. カウンターテキストフィールドアイコン  をクリックして下さい。
“カウンターテキスト” ダイアログボックスが表示されます。
3. “タイプ”を“固定”に設定して下さい。

4. “^^^^”を“フォーマット”テキストボックスに
入力して下さい。

カウンターテキスト

シングルラインテキスト カウンター フォント 全般

フィールド
名前
タイプ
固定

内容
00115
日付/時間 ログデータ 長さ 5

フォーマット
^^^^
番号 情報 長さ 5

OK キャンセル

5. “00115”を“内容”テキストボックスにタイプして
下さい。この番号が基準となり印刷が行われます。
6. “カウンタータブ”に移動し“リピート”ボックス
の“部数”に“2”を入力して下さい。これにより
各番号が2枚ずつ印刷されます。
7. “ステップサイズ”テキストボックスに“5”入力し
ます。これにより番号が変わるたびに“5”が加算
されるようになります。

カウンターテキスト

シングルラインテキスト カウンター フォント 全般

カウンター
ステップサイズ
5
リピート
2
バッチ
グループ

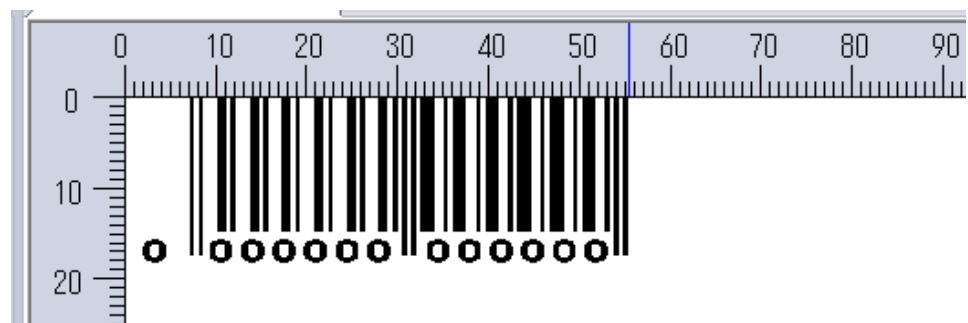
設定
☐ 最後のカウンター値を保存
☐ グローバル
☐ カウンターリセット設定使用
☐ ゼロサプレス


6. “OK”をクリックしてラベル上にフィールドを表示させます。 連続番号情報含んだ“シリアル情報”ダイアログボックスが表示される場合がありますが、“OK”をクリックして閉じてください。
7. メニューバーの“印字”をクリックして印刷を行ってください。“印刷オプション”ダイアログボックスが表示されます。
10. “ラベル枚数”に”4”を入力して下さい。
11. プリンターを選択して”OK”をクリックして下さい。
4 枚のラベル”00115”, “00115”, “00120”, “00120”が印刷されます。

カウンターバーコードフィールド



カウンターバーコードフィールドはカウンターテキストフィールドと類似しています。異なる点はバーコードを生成する為の番号を処理するという点です。この例では固定カウンターバーコードフィールドを含むラベルの作成を行います。

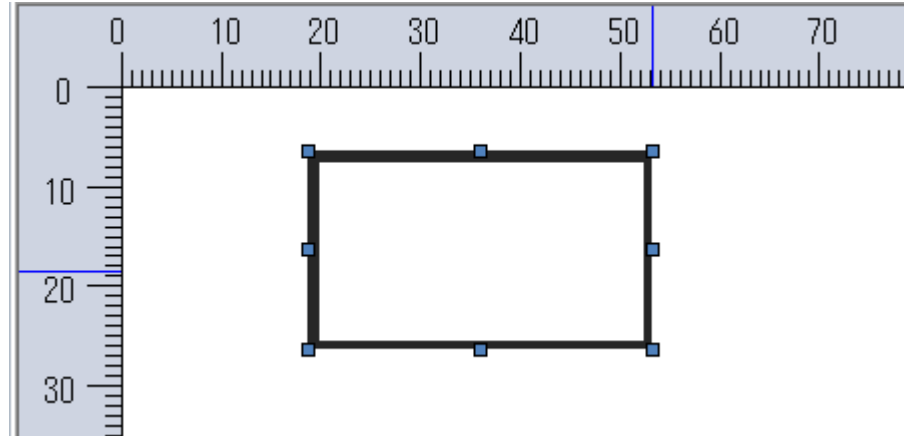



1. ファイルメニューの“新規”を選択して空白のラベルを作成してください。
2. カウンターバーコードフィールドアイコン をクリック、又はフィールドメニューの“カウンターバーコード”を選択して下さい。“カウンターバーコード”ダイアログボックスが表示されます。
3. “タイプ”を“固定”に設定して下さい。
4. “タイプ”メニューから **EAN13** を選択して下さい。
13 個の“^”キャラクターが自動的に“フォーマット”ダイアログボックスに、“00000000000000”が“内容”ダイアログボックスに入力されます。プリンターが **EAN13** を内蔵していない場合、**EAN13** がグレイで表示されますが、この場合はバーコードを選択する前に“ビットマップ印字”を選択して下さい。
バーコードをグラフィックとして印字する事が可能となります。
5. “OK”をクリックしてラベル上にフィールドを表示して下さい。
6. “印字”をクリックして印刷して下さい。“印刷オプション”ダイアログボックスが表示されます。
7. “ラベル枚数”に“10”を入力して下さい。
8. プリンターを選択して“OK”をクリックして下さい。
シリアルフィールドにより作成された 10 枚の異なるバーコードラベルが印刷されます。

長方形



ラベル上に長方形を描く事が出来ます。サイズは全方向自由に変更することが出来ます。この例では長方形を含んだラベルを作成します。 完成したラベルは下記の様になります。



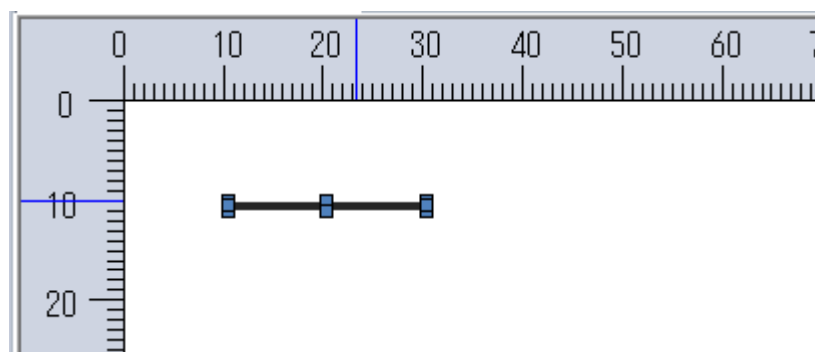
1. ファイルメニューの“新規”を選択し空白ラベルを作成してください。
2. 長方形フィールドアイコン  をクリック、又はフィールドメニューの“長方形”を選択して下さい。“長方形”ダイアログボックスが表示されます。
3. このダイアログボックスにて長方形の幅、高さの設定をすることができますが、ラベル上に表示させた後、マウスによりドラッグするとより簡単に編集する事ができます。
4. デフォルト以外のライン幅を使用する場合は“ライン幅”テキストボックスに入力して下さい。


5. “OK”をクリックしてラベル上に長方形を表示
させます。
6. 長方形の編集はマウスで左クリックの後、ドラッグ
により行う事ができます。
7. 印刷の際は“印字”をクリックして下さい。
“印刷オプション”ダイアログボックスが
表示されます。
8. プリンターを選択して”OK”をクリックして下さい。

ライン

—

ラベル上に垂直又は水平の直線を描く事が出来ます。
直線の幅や長さは自由に変更する事が出来ます。
この例では直線を含むラベルを作成します。
完成したラベルは下記のようになります。



1. ファイルメニューの“新規”を選択して空白の
ラベルを作成してください。
2. ラインフィールドアイコン ,をクリックして下さい。
“ライン”ダイアログボックスが表示されます。

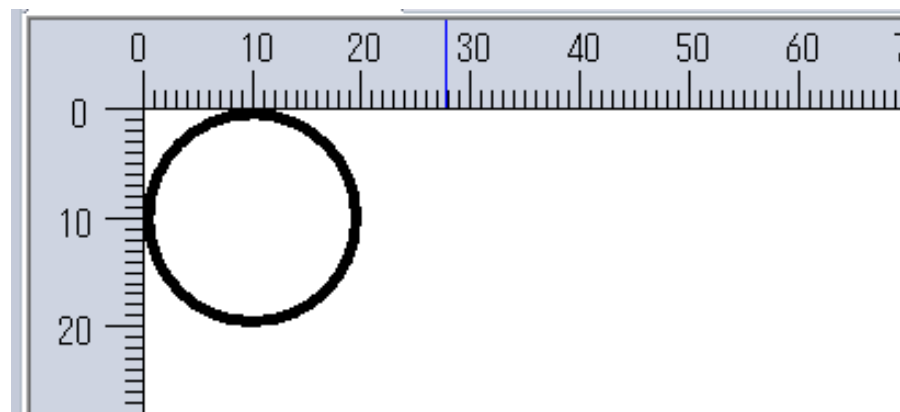
3. このダイアログボックスにてラインの幅、高さを設定できますが、ラベル上に表示させた後、マウスによりドラッグするとより簡単に編集する事ができます。
4. “OK”をクリックしてラベル上に直線を表示させます。
5. 直線の編集はマウスで右クリック後、ドラッグにて行う事ができます。
6. 印刷はメニューバーの“印字”により行います。
“印刷オプション”ダイアログボックスが表示されます。
7. プリンターを選択後”OK”を選択して下さい。

楕円

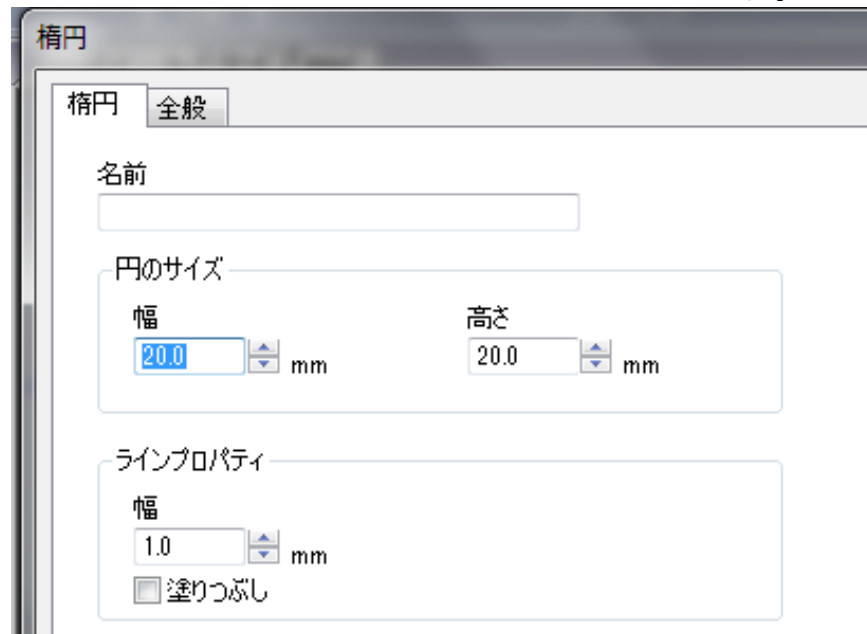


ラベル上に円形を描く事ができます。円形の幅や高さを自由に変更する事が出来ます。（楕円形）

この例では円形を含んだラベルを作成します。
完成したラベルは下記のようにになります。



1. ファイルメニューの“新規”を選択し空白ラベルを作成します。
2. フィールドメニューの“楕円”を選択します。
“楕円”ダイアログボックスが表示されます。

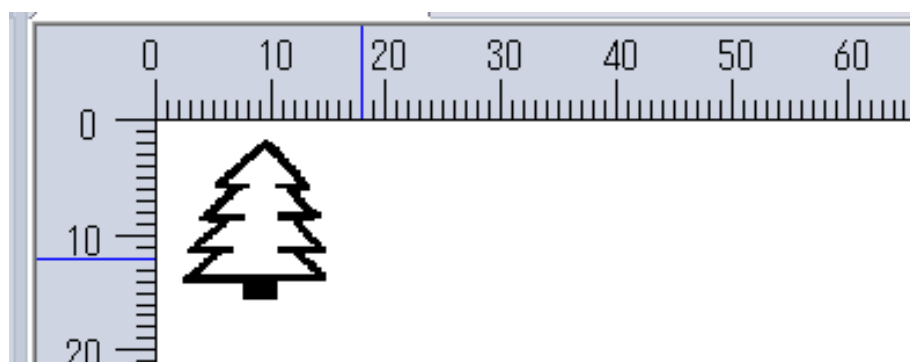



3. ダイアログボックスにて編集が出来ますが、
ラベル上に表示させた後、マウスによりドラッグ
するとより簡単に編集する事ができます。
4. “OK”をクリックするとラベル上に円形が表示
されます。
5. 楕円の編集はマウスの左クリック後、ドラッグにて
行う事がきます。
6. ラベルの印刷は“印字”をクリックして下さい
“印刷オプション”ダイアログボックスが表示
されます。
2. プリンターを選択して”OK”をクリックして下さい。

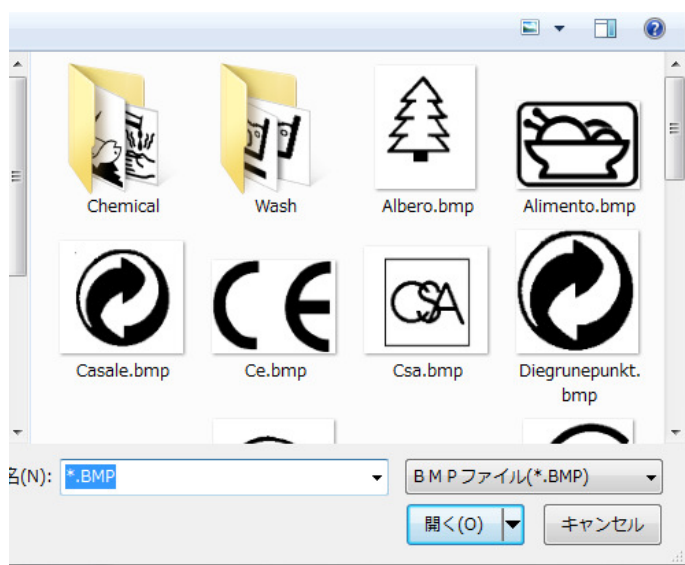
グラフィックのインポート



BC Label にて *.BMP, *.PCX, *.MSP, *.WMF, *.JPG, *.JIF and *.GIF フォーマットのグラフィックを取り扱う事が出来ます。グラフィックのサイズは自由に変更することができます。この例ではグラフィックフィールドを含むラベルを作成します。完成したラベルは下記のようになります。



1. ファイルメニューの“新規”を選択して空白のラベルを作成します。
2. グラフィックフィールドアイコン  をクリックして下さい。グラフィック選択画面が表示されます。

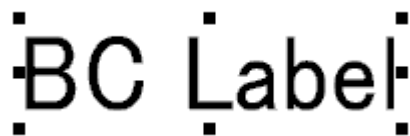


3. グラフィックを選択して“開く”をクリックして
ラベル上にイメージを表示させます。
4. 印刷は“印字”をクリックして下さい。
“印刷オプション”ダイアログボックスが表示されます。
5. プリンターを選択後、“OK”をクリックします。

ラベルフィールドの編集

選択

編集メニューの多くは（編集、コピー、フィールド回転等）編集したいフィールドを選択した後に実行させることが出来ます。フィールドが選択されるとサイジングハンドルと呼ばれる小さな四角がフィールドの回りに表示されます。



フィールドの選択：

単純にフィールドを左クリックして下さい。

複数のフィールド選択：

“Shift”キーを押しながら各フィールドを左クリックして下さい。又はマウスの左クリックボタンを押しながらドラッグにて選択したいフィールドを選択して下さい。クリックボタンを離すとエリア内のフィールドが選択されます。

備考：選択を解除する場合はフィールド外のエリアを左クリックして下さい。

移動

BC Label では 2 通りのフィールド位置変更方法があります。

マウスを使用：

フィールドを左クリックした状態でドラッグします。
長方形により移動した位置が表示されます。

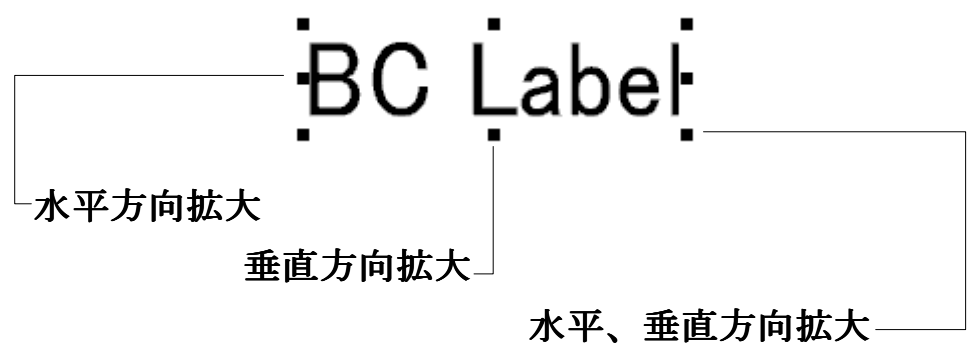
キーボード使用：

フィールドを左クリックして選択した後、単純に矢印キーを使用してください。

備考：複数のフィールドを指定した場合は選択した全てのフィールドが移動します。

サイズ変更

まず最初にフィールドを選択して下さい。その後サイジングハンドルの一つをドラッグする事によりサイズを変更する事が出来ます。



備考：“サイズの指定”をチェックした場合、ドラッグによるサイズ変更が出来なくなります。

プロパティの変更

フィールド内をダブルクリックしてプロパティ変更のダイアログボックスを表示させて編集します。

フィールド整列

フィールド同士を整列させる事が出来ます。対象となるフィールドを選択し“整列”を選択後、整列方法を選択して下さい。



左端へ整列させる。



水平中心へ整列させる。



右端へ整列させる。



上端へ整列させる。

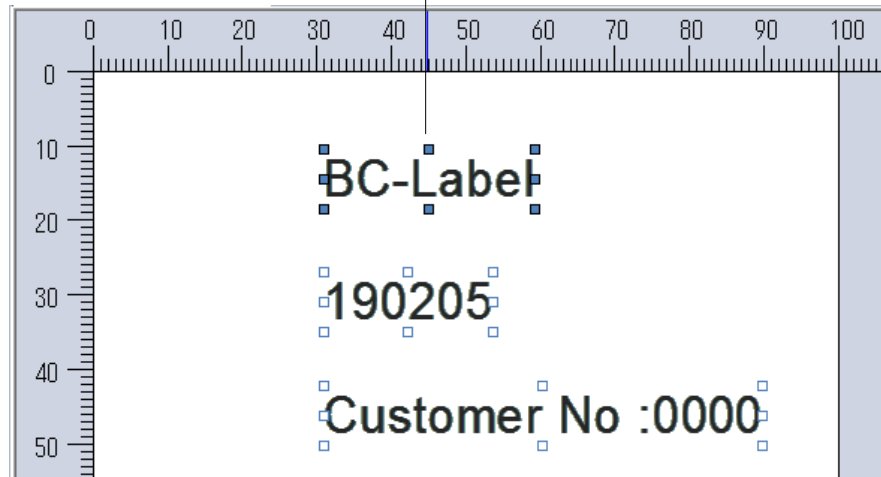


垂直中心へ整列させる。



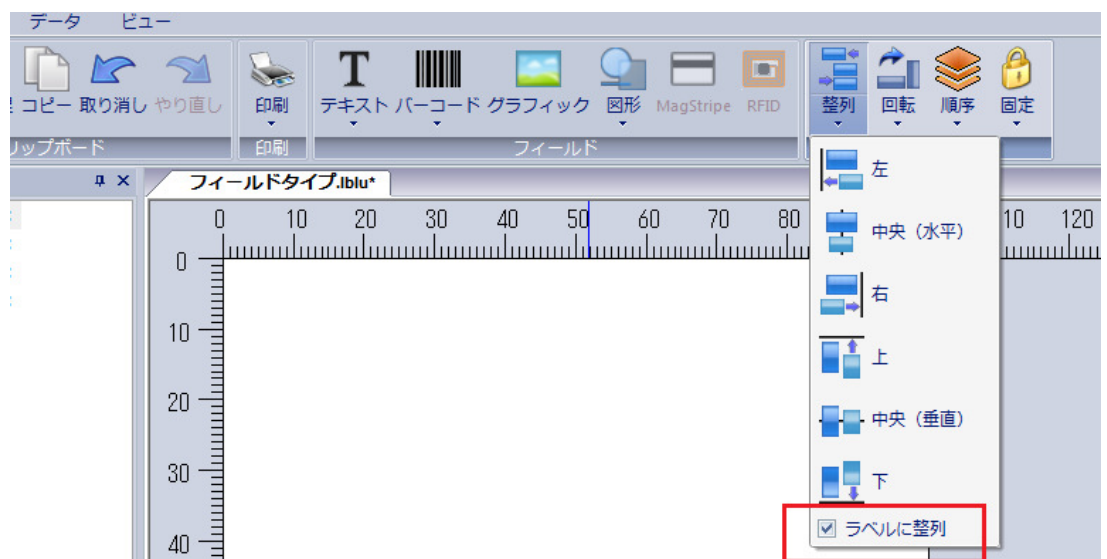
下端へ整列させる。

備考：選択されたフィールドは最後に選択されたフィールドを基準に整列されます。最後に選択されたフィールドは濃いサイジングハンドルにて認識出来ます。



整列

フィールドをラベルに対して整列させることができます。対象となるフィールドを選択し“整列”の“ラベルに整列”にチェックを入れた後、整列方法を選択して下さい。





ラベルの左端へ整列させる。



ラベルの水平中心へ整列させる。



ラベルの右端へ整列させる。



ラベルの上端へ整列させる。



ラベルの垂直中心へ整列させる。



ラベルの下端へ整列させる。

クリア

フィールドを削除します。削除するフィールドを選択後、
キーボードの”Delete”キーを押してください。

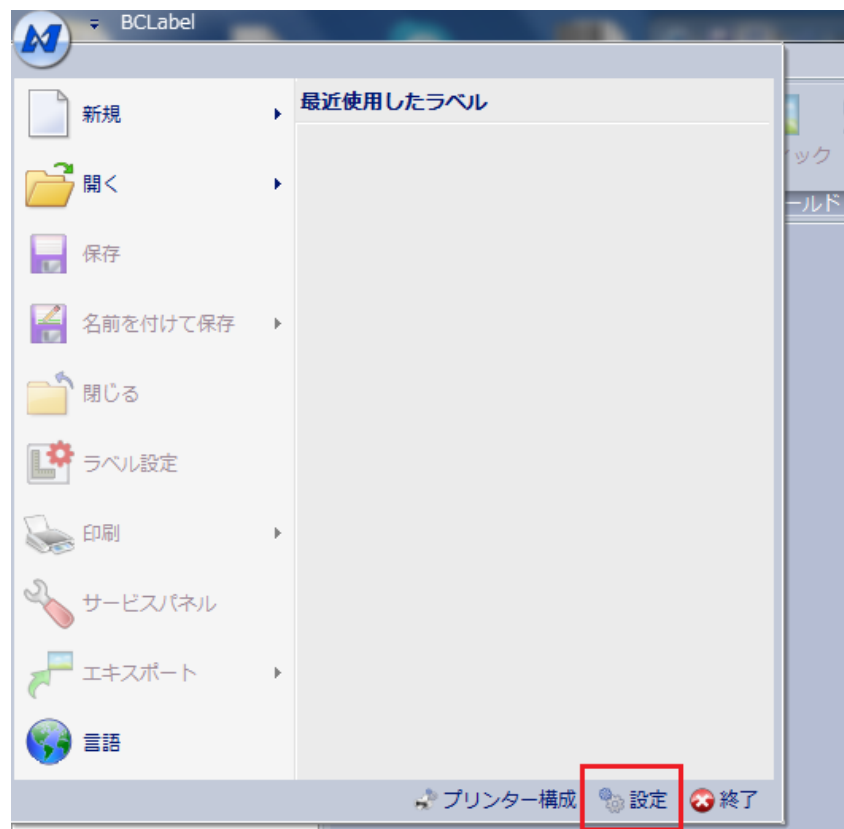
パスワード保護の使用

パスワード保護を使用することにより許可されていないユーザーによるラベルデザインの変更を防止することが出来ます。

備考：パスワードを忘れた場合、検索方法がありません。
メモしておくことをお勧めします。

パスワードの設定

1. ファイルメニューの“設定”を選択します。
示されます。

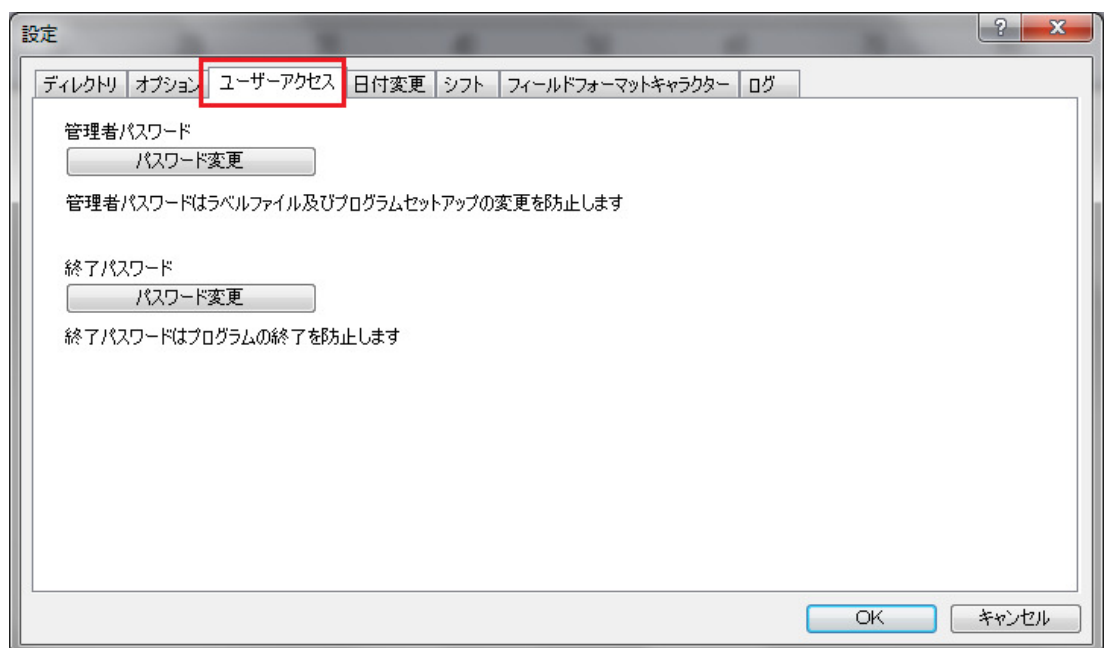


2. “ユーザーアクセス” タブを選択します。

“管理者パスワード”を設定するとプログラム起動時にパスワードが要求されます。パスワードを入力せずに印刷限定モードとして起動することもできます。

“終了パスワード”を設定するとはプログラム終了の際にパスワードが要求されます。

(プログラムの誤終了防止)

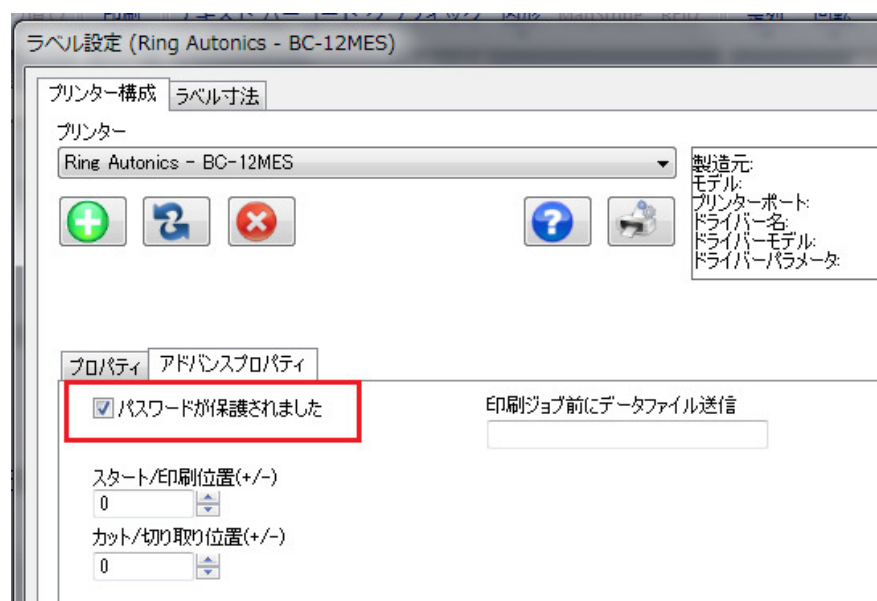


3. ラベルファイル毎にパスワードを設定することが可能です。

ファイルメニューの“ラベル設定”を選択します。



“アドバンスプロパティ” タブにて“パスワードが保護されました”にチェックを入れ、ラベルファイルを上書き保存します。以降ラベルファイルを開く際には“管理者パスワード”が要求されます。



BC Label リファレンスガイド

ファイル | 新規 :

新規ラベルフォーマットを作成します。

ファイル | 開く :

既存のラベルフォーマットを開きます。

ファイル | 保存 :

ラベルフォーマットを上書き保存します。

ファイル | 名前を付けて保存 :

ラベルフォーマットに名前を付けて保存します。

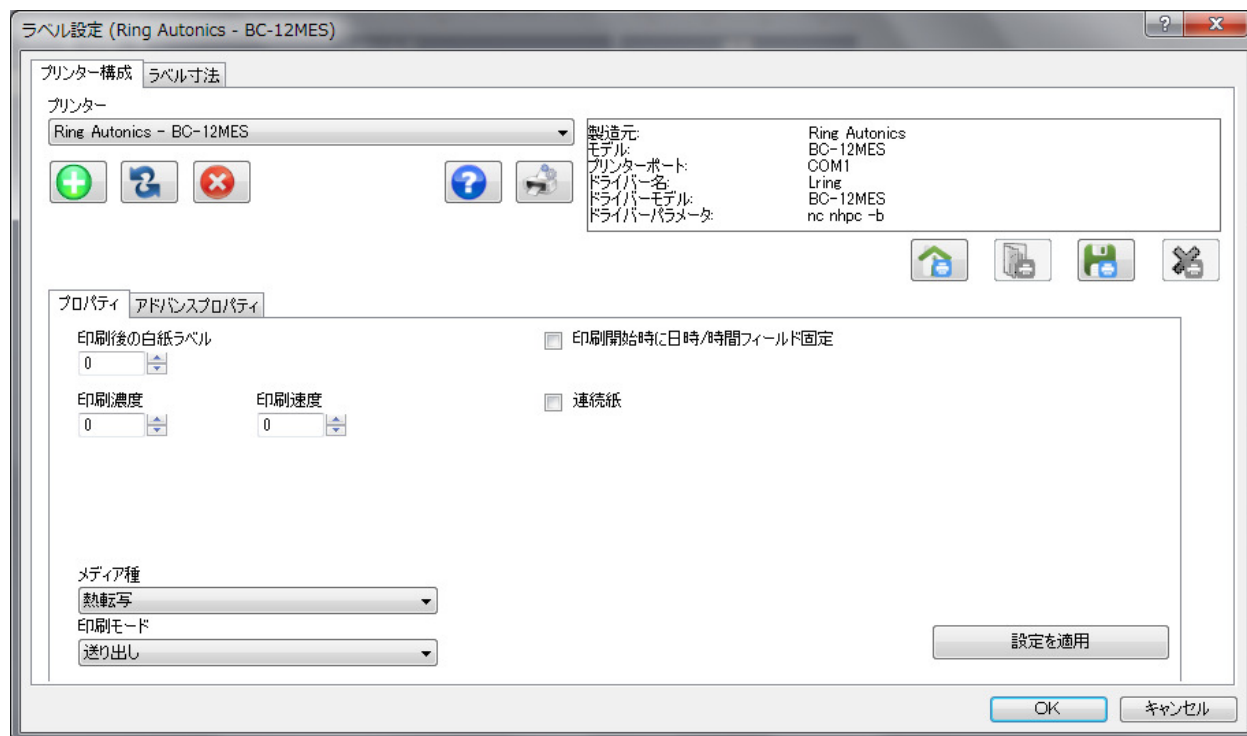
ファイル | 閉じる :

ラベルフォーマットを閉じます。

ファイル | ラベル設定 :

使用するプリンターの設定やラベルフォーマットを変更する場合に使用します。

ファイル | ラベル設定 ... プリンター構成



: プリンターを追加します。



: プリンターの構成を変更します。



: 登録されているプリンターを削除します。



: ヘルプの表示

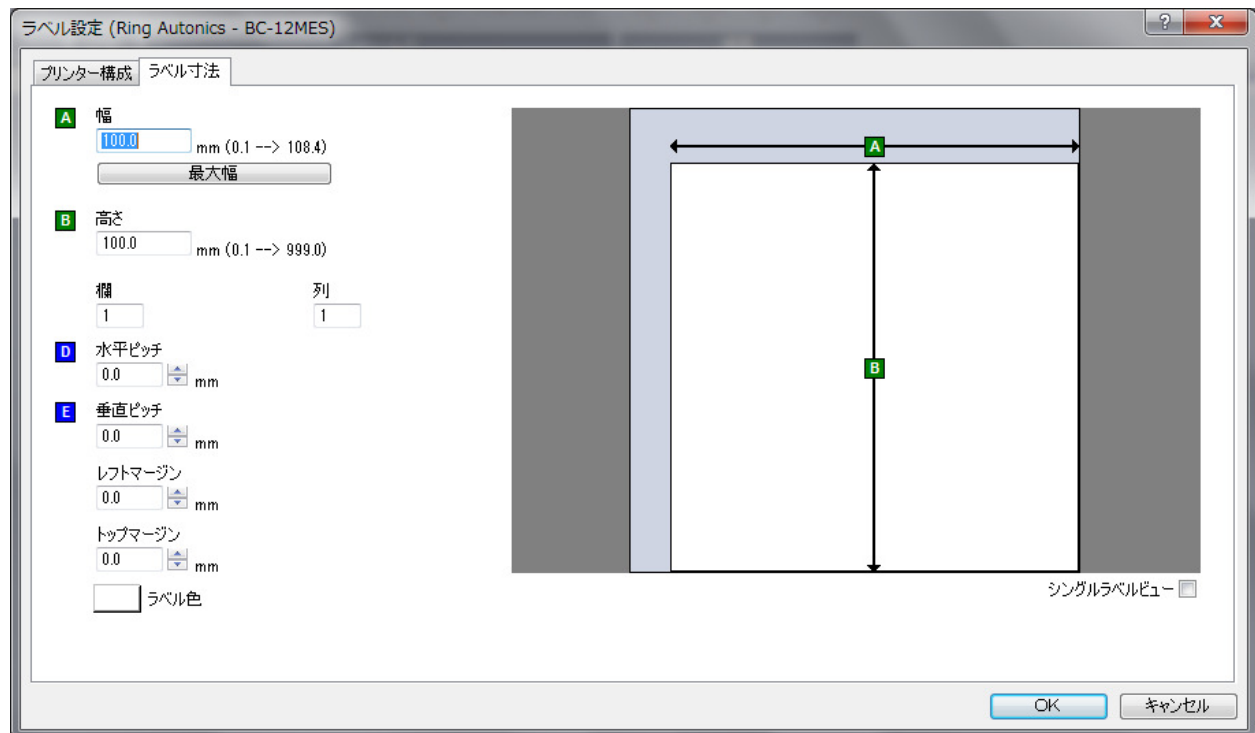


: 登録されているプリンター情報表示

プロパティ: プリンターのモードを設定します。

アドバンスプロパティ: 印刷位置、カット位置の調整を行います。

ファイル | ラベル設定 ... ラベル寸法



幅 : ラベルの幅を入力します。

高さ : ラベルの高さを入力します。

欄 : ラベル列数を入力します。

列 : ラベル行数を入力します。

水平ピッチ : ラベル間の水平ピッチを設定します。

垂直ピッチ : ラベル間の垂直ピッチを設定します。

レフトマージン : ラベル左端にマージンを追加します。

トップマージン : ラベル上端にマージンを追加します。

ファイル | 印刷 :

ラベルフォーマットの印刷を行います。

ファイル | エクスポート :

ラベルフォーマットイメージのエクスポートを行います。

ファイル | 言語 :

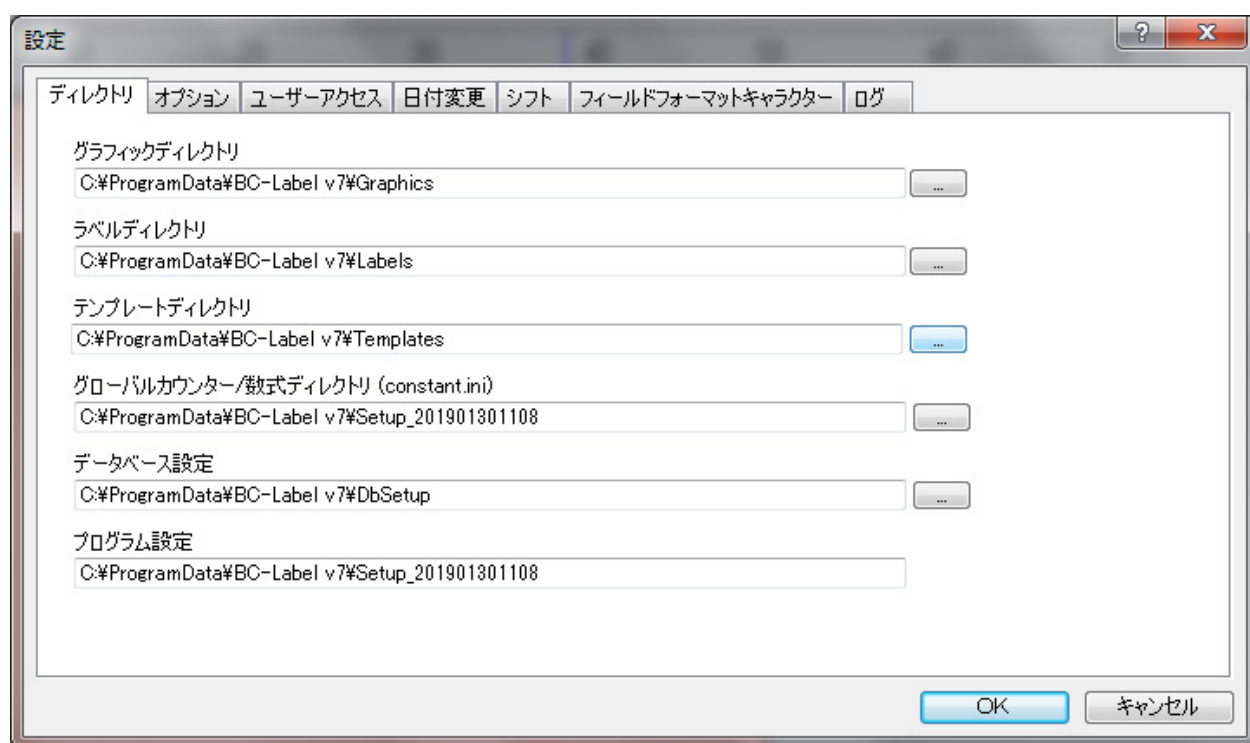
プログラム画面の言語表示設定を行います。

ファイル | 設定 :

表示やオプションを変更する場合に使用します。

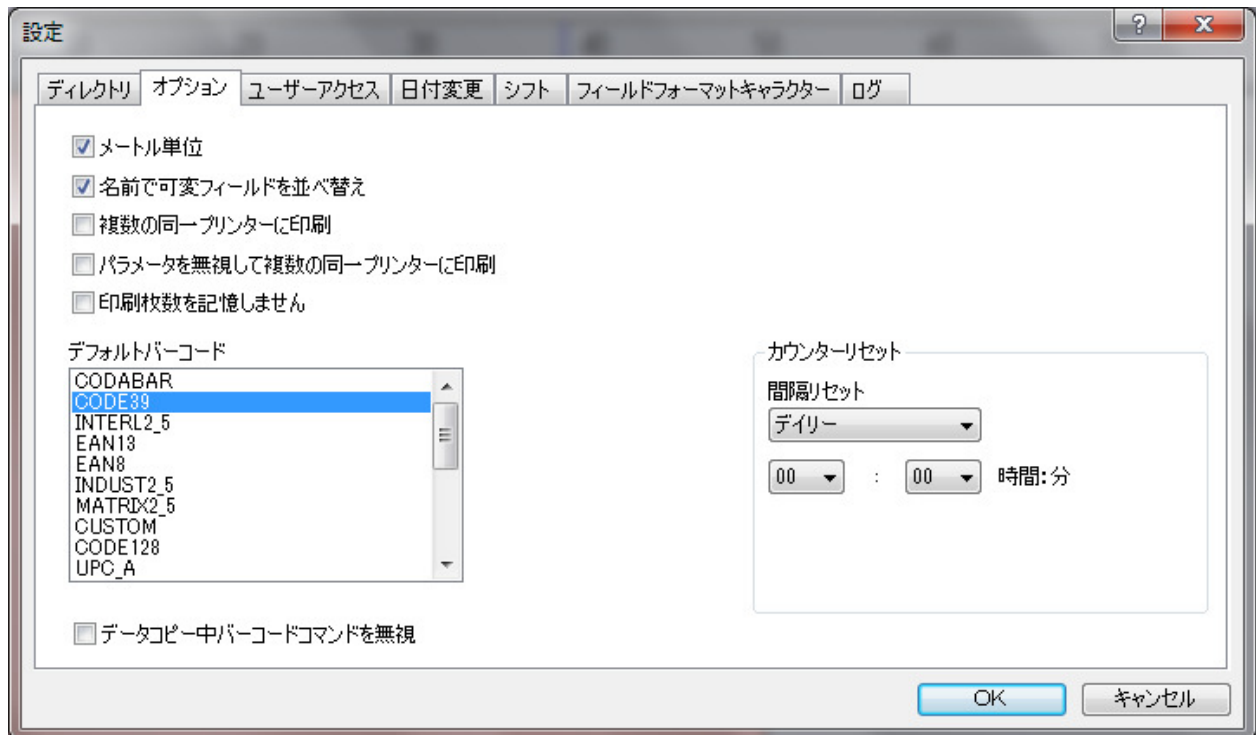
“ファイル | 環境設定” を選択すると、BC Label の設定が変更できるダイアログボックスが表示されます。

ファイル | 設定 ... ディレクトリ



BC-Label で使用する各種ファイルのデフォルトディレクトリを指定します。

ファイル | 設定 ... オプション



メートル単位：

編集画面の表示をメートルとインチで切り替えます。

名前で可変フィールドを並べ替え：

可変フィールドのデータ入力画面のフィールド順を
英数字の順でソートします。

複数の同一プリンターに印刷：

同一機種及び同一パラメータが設定された複数のプリンター
への印刷を可能にします。

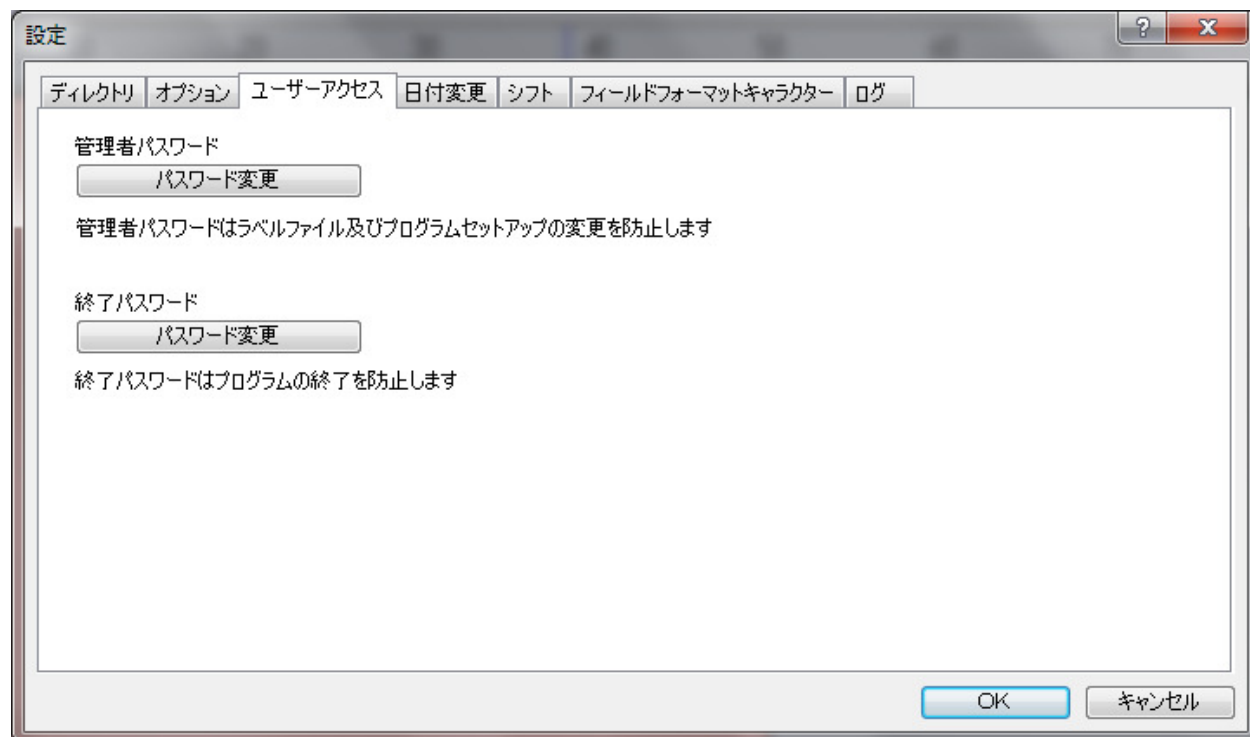
パラメータを無視して複数の同一プリンターに印刷：

登録されている全てのプリンターへの複数印刷を可能にします。

デフォルトバーコード：

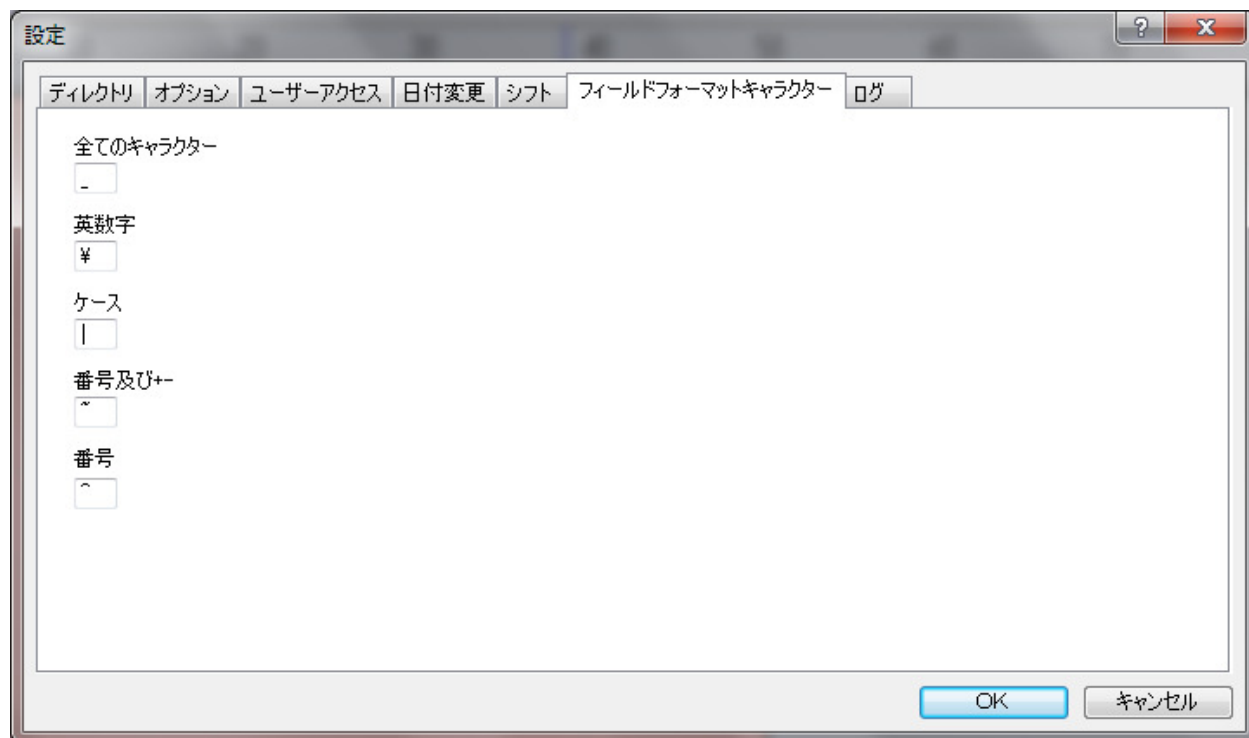
バーコードフィールドを選択した際のデフォルトバーコード種
を選択します。

ファイル | 設定 ... ユーザーアクセス

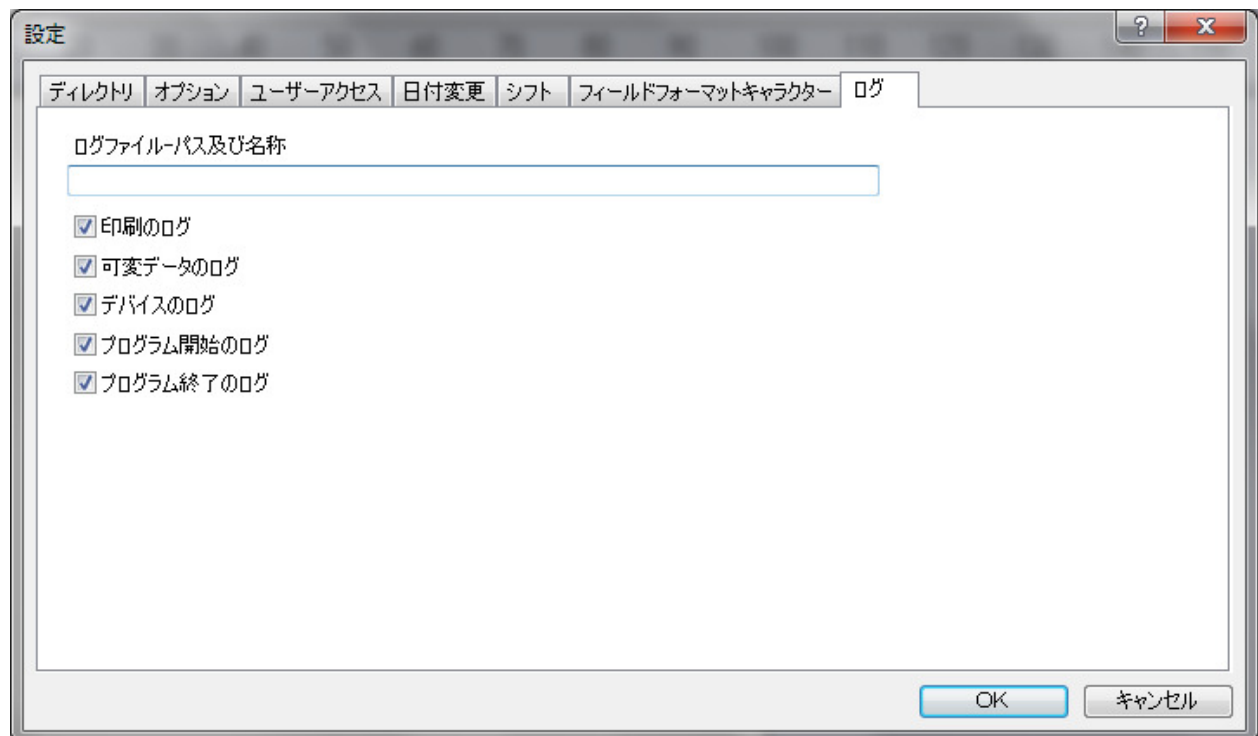


パスワードの設定を行います。

ファイル | 設定 ... フィールドフォーマットキャラクター



このダイアログボックスにより **BC Label** の
デフォルトフォーマットキャラクターを変更する
事が出来ます。



印刷のログ：

印刷のログを行います。

可変データのログ：

可変データ情報のログを行います。

デバイスのログ：

使用プリンターのログを行います。

プログラム開始のログ：

プログラム開始時間のログを行います。

プログラム停止のログ：

プログラム停止時間のログを行います。

ホーム：

ラベルの編集を行います。



貼付：

クリップボードからの貼付を行います。

印刷後処理：

選択したフィールドの切り取りを行います。

コピー：

選択したフィールドをクリップボードにコピーします。

取り消し：

直前に行った操作を取り消します。

やり直し：

直前に行った操作を繰り返します。

印刷：

ラベルの印刷を行います。

テキスト：

テキストフィールドを作成します。

バーコード :

バーコードフィールドを作成します。

グラフィック :

グラフィックフィールドを作成します。

図形 :

図形フィールドを作成します。

整列 :

選択したフィールドの整列を行います。

回転 :

選択したフィールドを回転させます。

順序 :

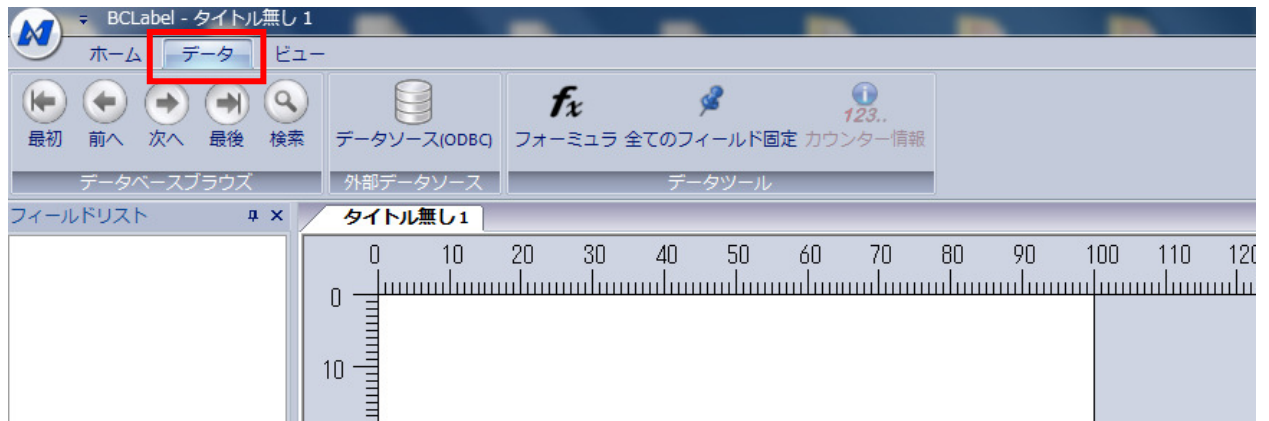
選択したフィールドのレイヤーを設定します。

固定 :

選択したフィールドを固定します。

データ：

フィールドデータの設定を行います。



最初：

データベースの最初のレコード表示します。

前へ：

一つ前のレコードを表示します。

次へ：

次のレコードを表示します。

最後：

最後のレコードを表示します。

データソース(ODBC)：

データベースの設定を行います。

フォーミュラ：

ラベルに使用するフォーミュラを設定します。

全てのフィールド固定：

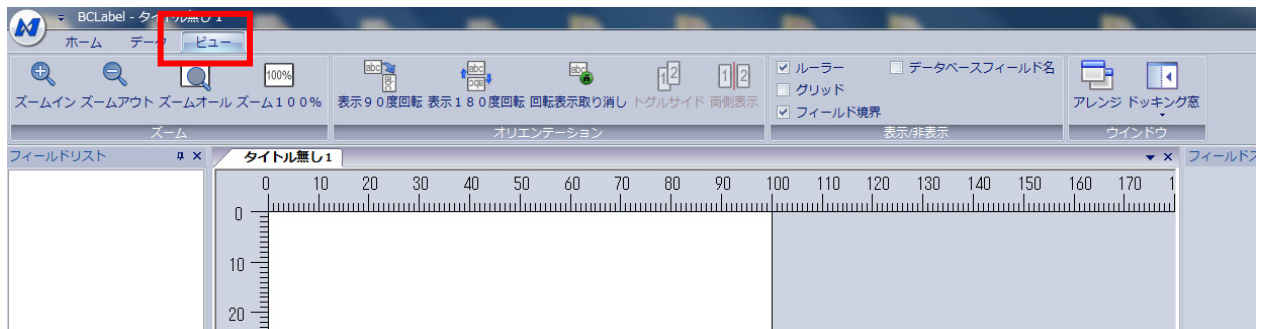
全フィールドのデータタイプを固定します。

カウンター情報：

プリンターのカウンター機能情報を表示します。

ビュー：

編集画面の表示設定を行います。



ズームイン：

画面表示を拡大します。

ズームアウト：

画面表示を縮小します。

ズームオール：

ラベル全体を表示します。

ズーム100%：

画面表示をデフォルトに戻します。

表示90度回転：

画面表示を90度回転します。

表示180度回転：

画面表示を180度回転します。

回転表示取り消し：

画面の回転表示を取り消します。

ルーラー：

ルーラーを表示します。

グリッド：

グリッドを表示します。

フィールド境界：

フィールドの境界線を表示します。

データベースフィールド：

リンクされているデータベースフィールド名を表示します。

アレンジ：

ウィンドウズアレンジを設定します。

ドッキング窓：

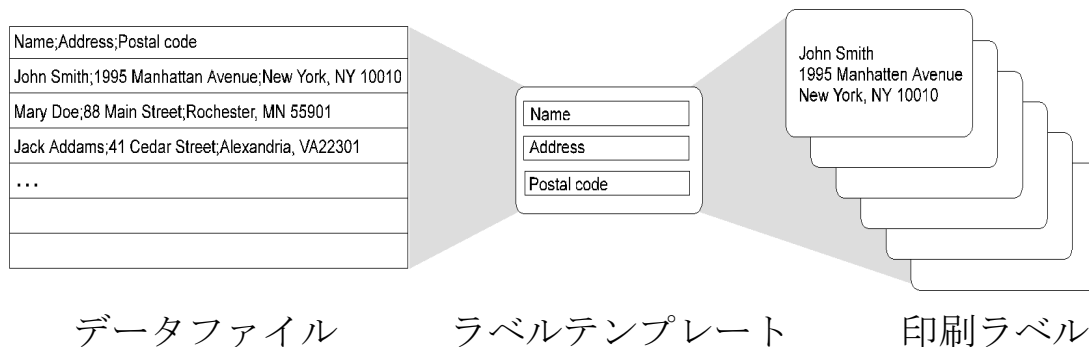
フィールドリスト、フィールドステータス及びデータベース情報の表示を行います。

PART 2: ASCII Server

ASCII Server とは

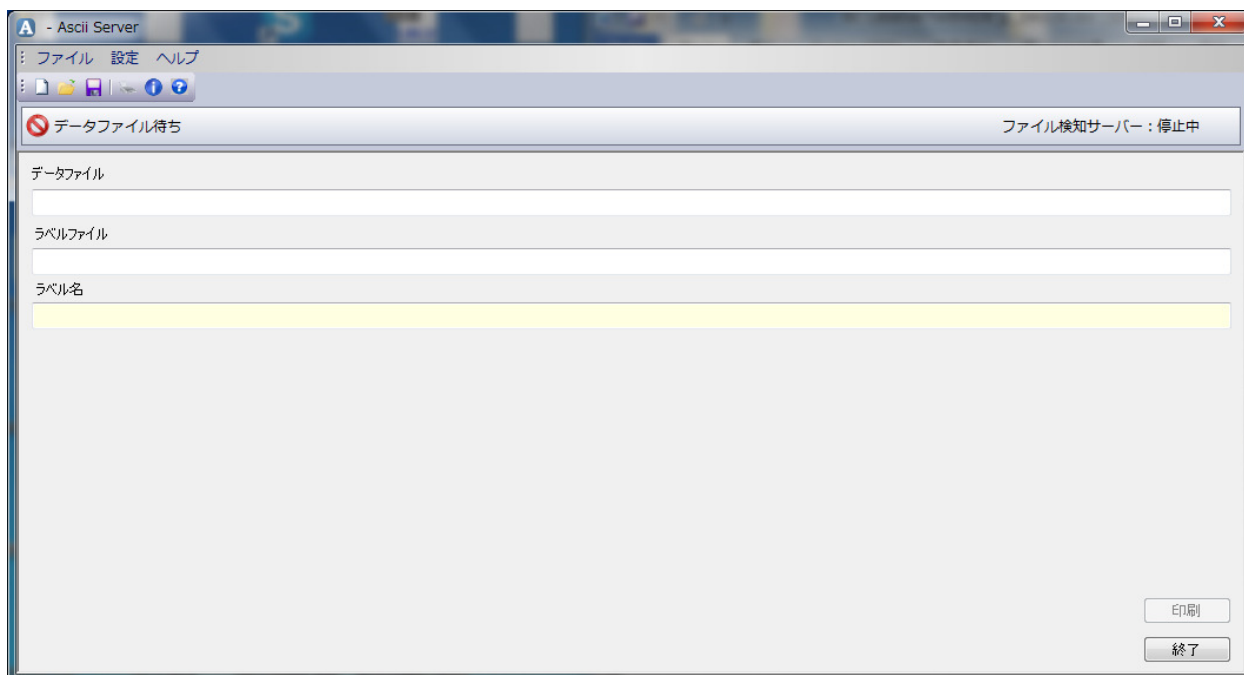
ASCII Server は BC Label に付属するサーバーモジュールで住所ラベルや製品ラベル等、ラベル単位でデータを変更させたい場合に使用します。

ラベル上に印刷される情報はデータファイルから供給されます。住所録ラベルを印刷する場合は顧客リスト等が、製品ラベルを印刷する場合は製造番号、製品名、色、バーコード等がデータファイルとして使用されます。データファイルは主に一行のテキストファイル(.txt フォーマット)です。データはそれぞれ主にセミコロンなどの句読点、又はレコード（ライン）の各フィールドへの固定長によって分割されます。データファイルは自分で作成する事も出来ますし、他のアプリケーション又はデータベースからのものを.txt ファイルタイプ拡張子をつけてP Cに保存することもできます。

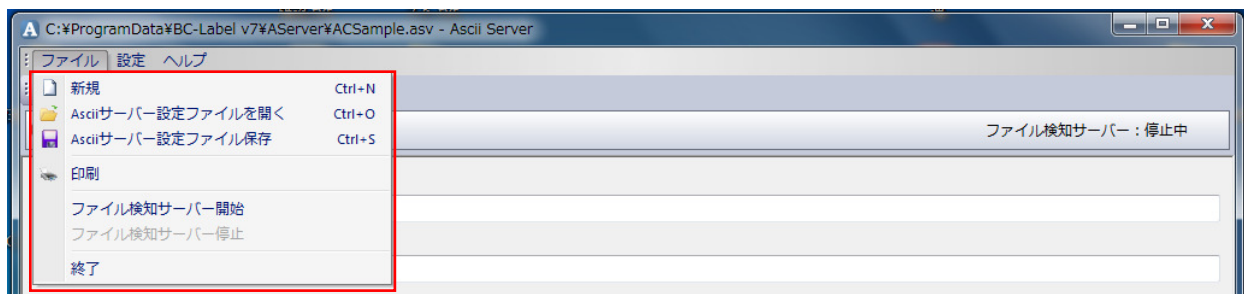


ASCII Server の起動：

下記画面が表示されます。



ファイルメニュー：



新規：

新規 ASCII サーバー設定ファイルを作成します。

Ascii サーバー設定ファイルを開く：

既存の ASCII サーバー設定ファイルを開きます。

Ascii サーバー設定ファイル保存：

ASCII サーバー設定ファイルを保存します。

印刷：

ASCII サーバーで印刷を行います。

ファイル検知サーバー開始：

ASCII サーバーのファイル検知機能を使って印刷を開始します。

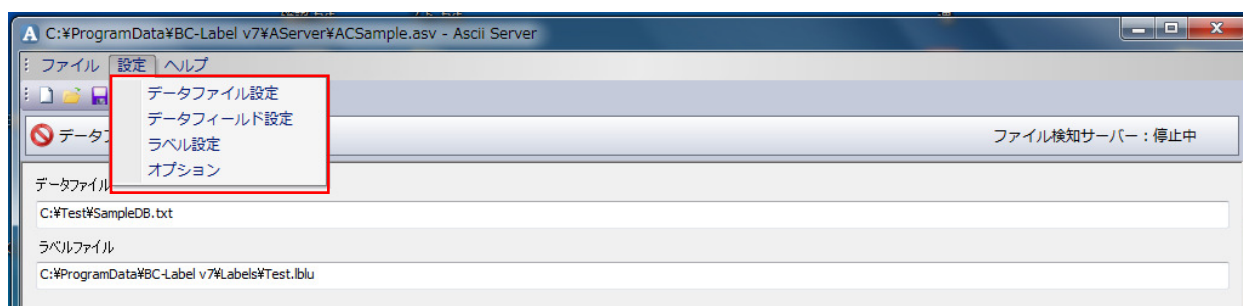
ファイル検知サーバー停止：

ファイル検知機能を停止します。

終了：

ASCII サーバーを終了します。

設定メニュー：



データファイル設定：

使用するデータベースファイルの設定を行います。

データフィールド設定：

使用するデータベースファイルのフィールド名を設定します。

ラベル設定：

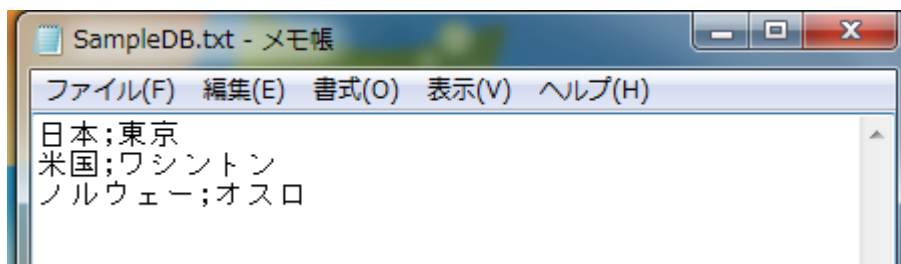
使用するラベルフォーマットを設定します。

オプション：

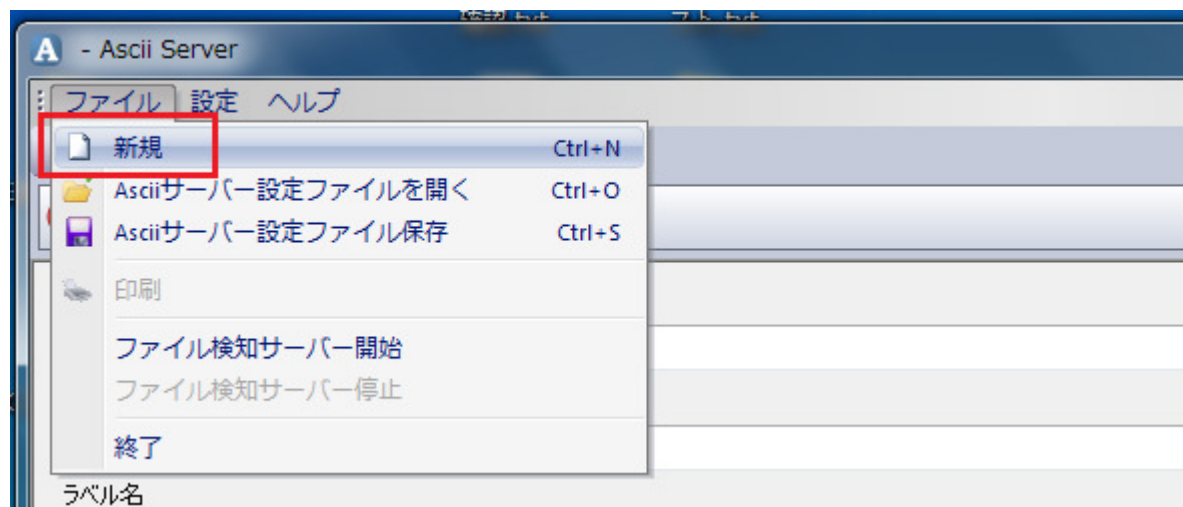
ファイル検知機能を使った印刷の詳細を設定します。

ASCII Server による印刷例：

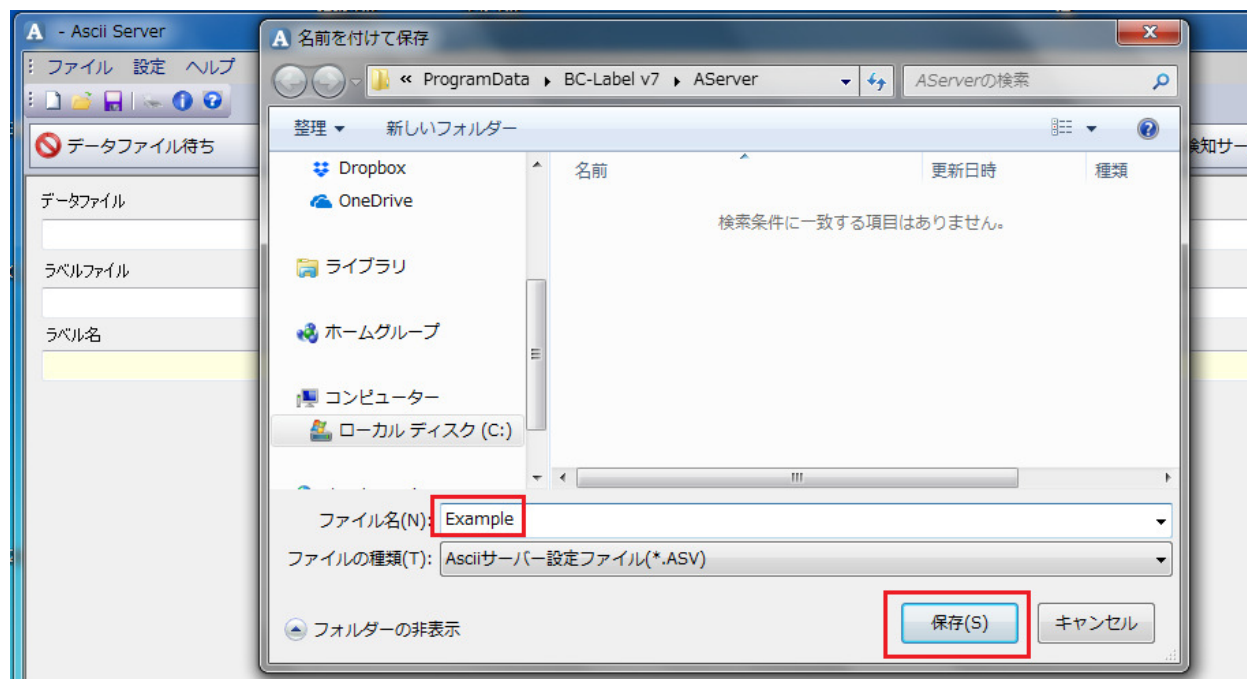
1. メモ帳等でデータベースファイルを作成し C ドライブの
Test フォルダに保存します。
(例：国名及び首都でフィールド間はセミコロンで区切ります。)



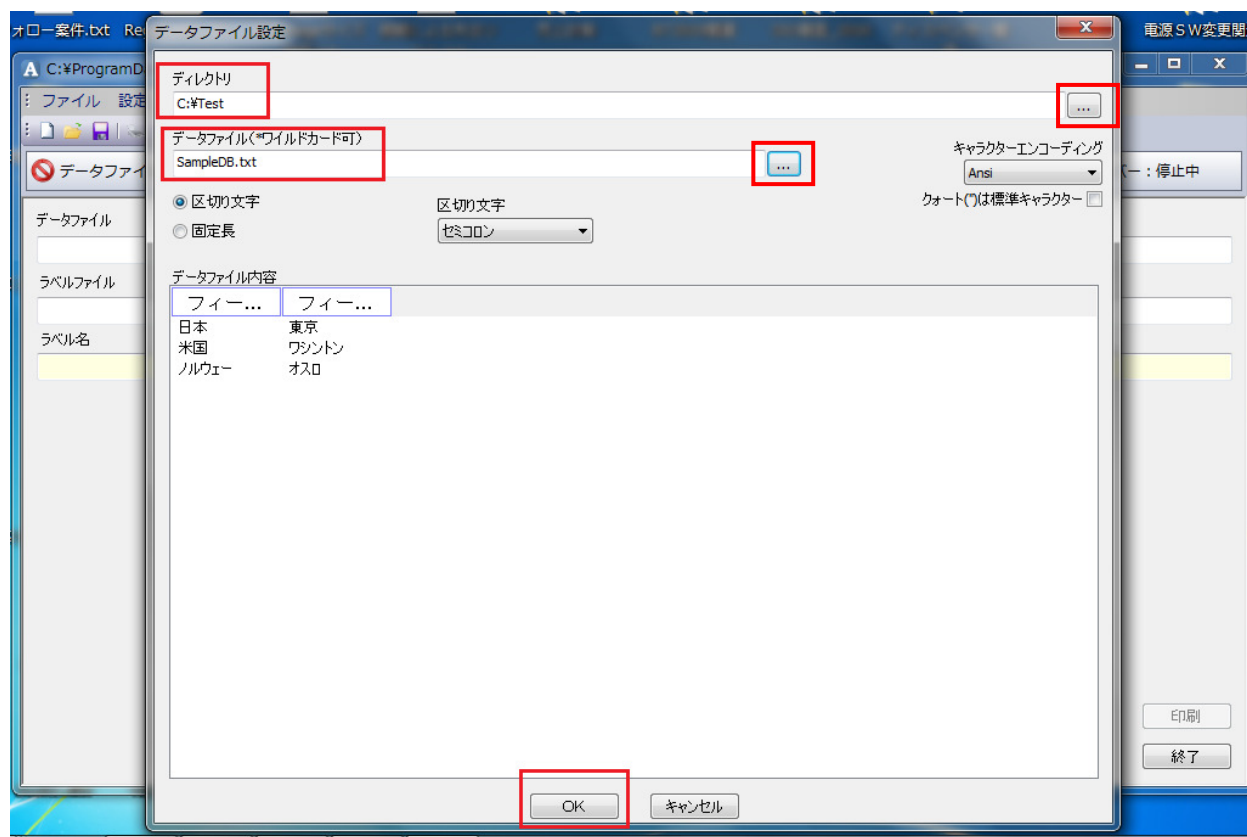
2. ASCII Server を起動し “新規” を選択します。



3. ファイル名"Example"を付けて“保存”を押します。



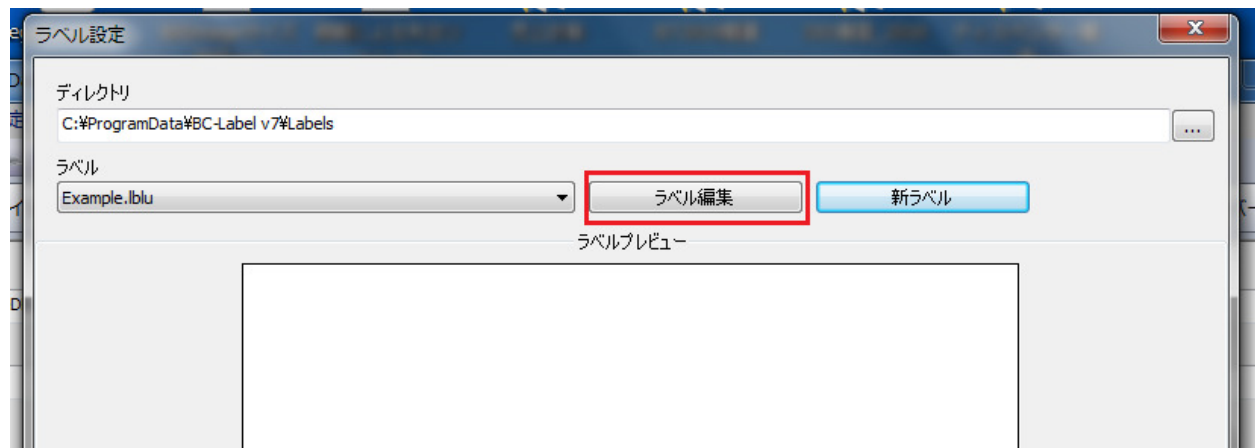
4. データベースを保存した“ディレクトリ”及び使用するデータベースファイル“データファイル”を選択し“OK”を押します。



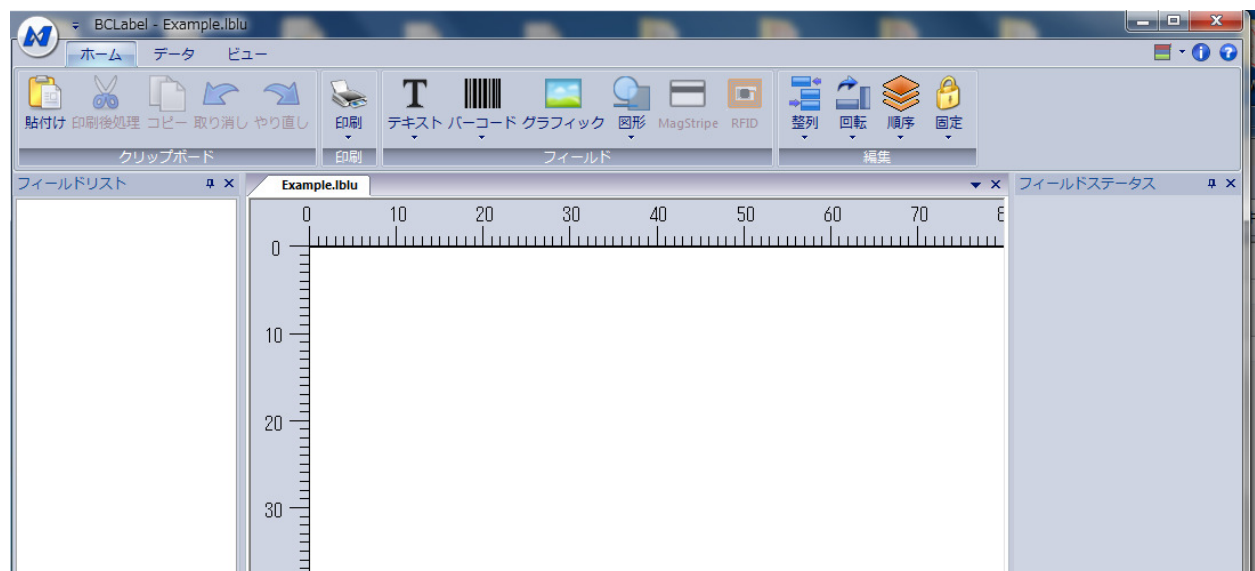
5. 下記画面が表示されますのでフィールド名を編集し
“OK”を押します。

6. 下記画面が表示されますので“新規ラベル” ボタンを押し
”Label Name”にラベル名”Example”を入力し “OK”を押します。

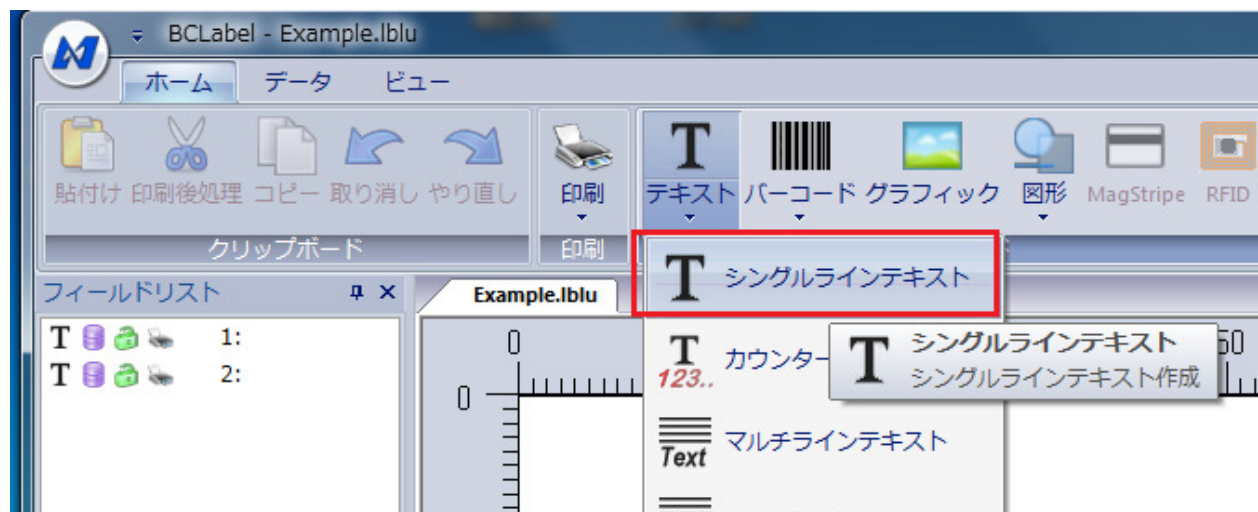
7. ”ラベル編集“ボタンを押します。



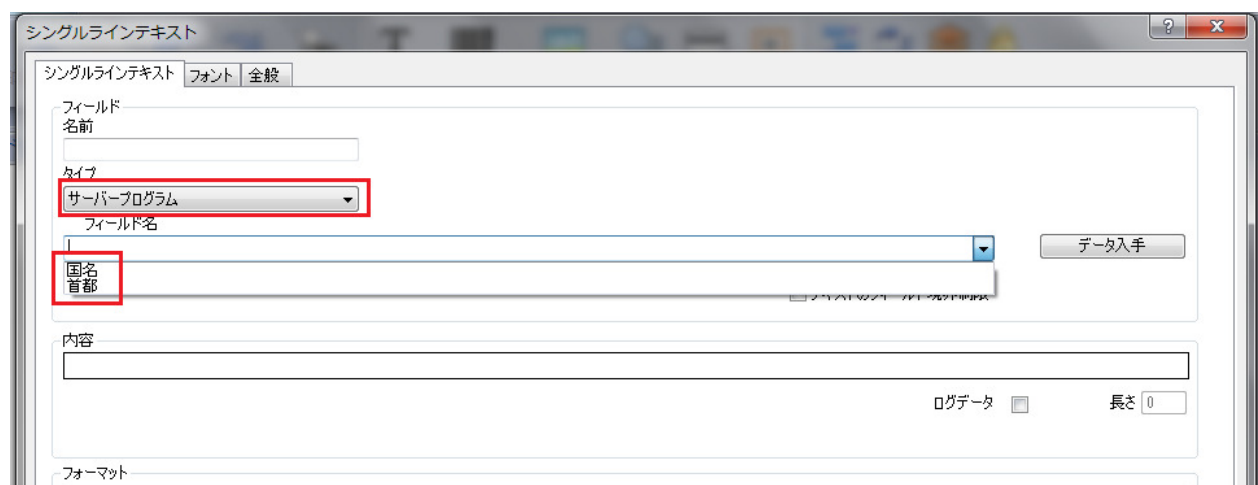
8. ラベル編集画面が表示されます。



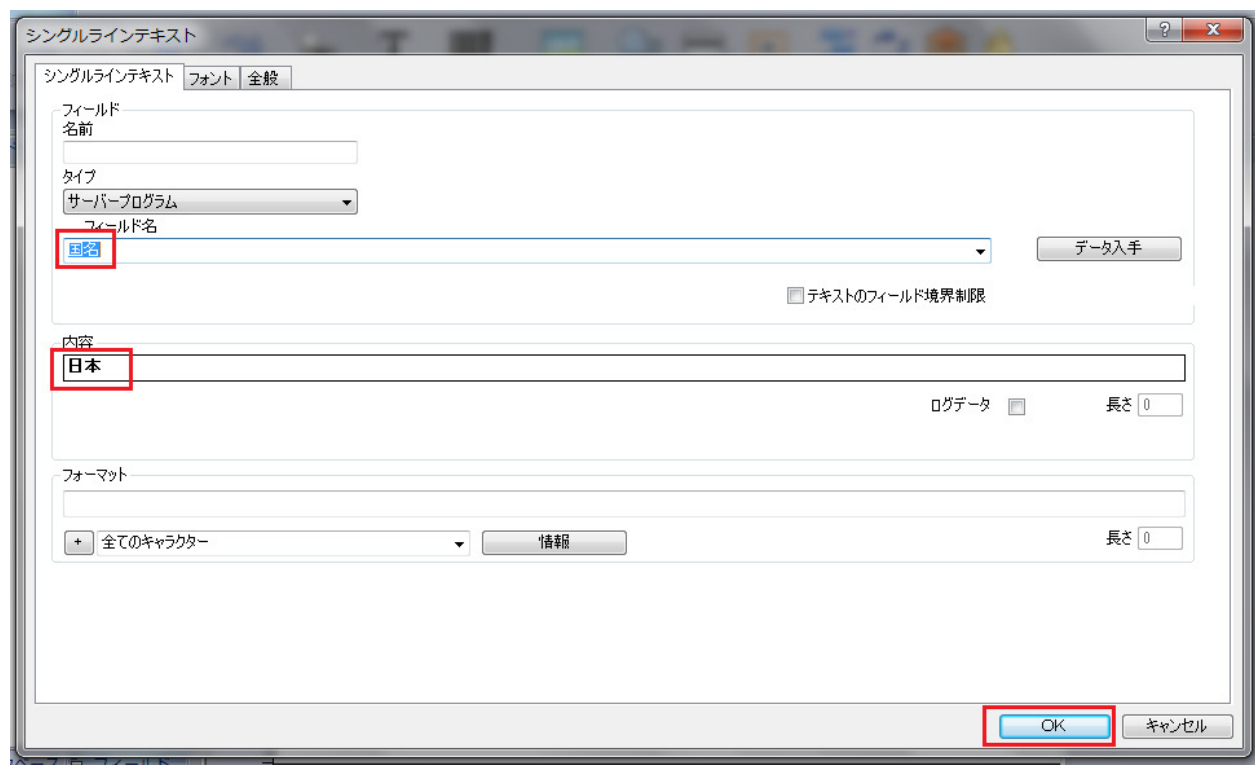
9. “シングルラインテキスト”を選択します。



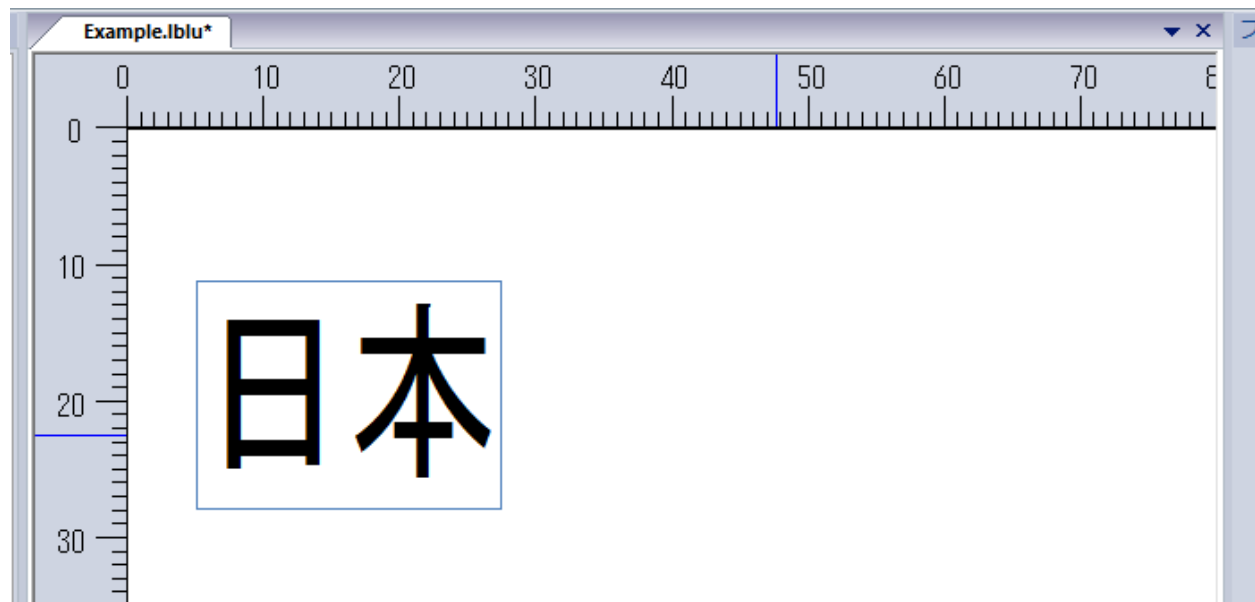
10. “タイプ”より“サーバープログラム”を選択すると
フィールド名にステップ5で編集したフィールド名が
表示されます。



1 1. フィールド名から“国名”を選択し“OK”を押します。



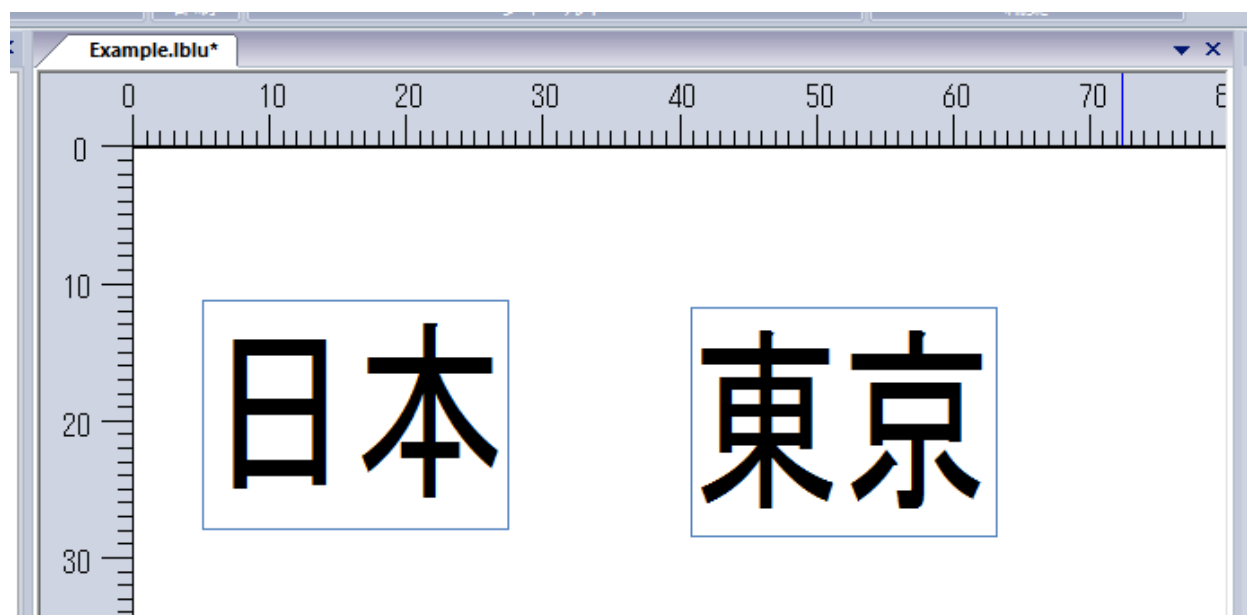
1 2. 編集画面に“国名”を最初のレコード“日本”が表示されます。



- 1 3. “シングルラインテキスト” フィールドをもう一つ作成し
“フィールド名” から “首都” を選択します。

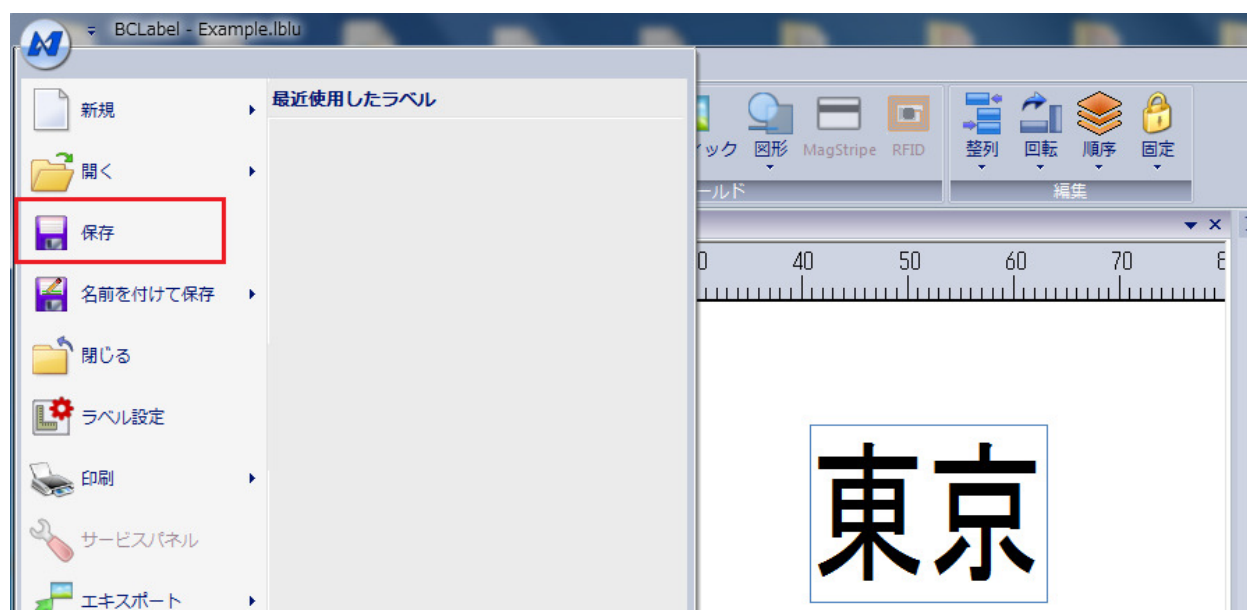
The screenshot shows a dialog box titled "シングルラインテキスト" (Single Line Text). It has three tabs: "シングルラインテキスト", "フォント", and "全般". The "シングルラインテキスト" tab is active. Inside, there are several fields: "フィールド名前" (Field Name) with a text input, "タイプ" (Type) with a dropdown menu set to "サーバープログラム", "フィールド名" (Field Name) with a dropdown menu set to "首都", and "内容" (Content) with a text input containing "東京". There is also a "データ入手" (Get Data) button and a checkbox for "テキストのフィールド境界制限" (Text Field Boundary Limitation). At the bottom right, there are checkboxes for "ログデータ" (Log Data) and a "長さ" (Length) field set to "2".

- 1 4. ラベル上に二つのフィールド “国名” と “首都” が表示されます。

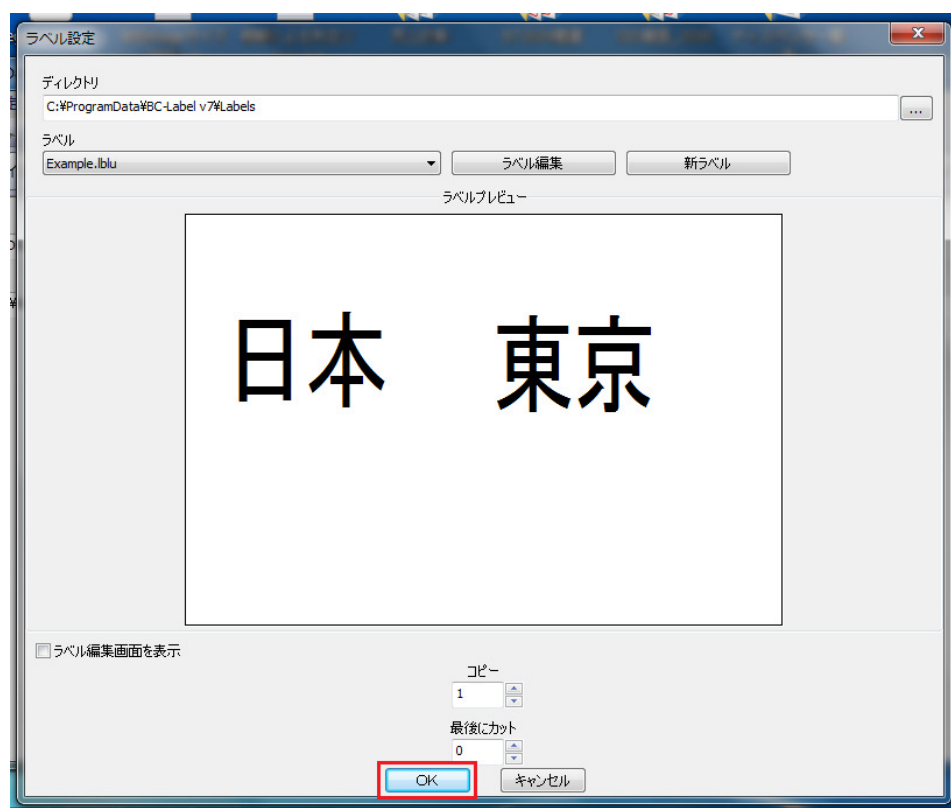


1 5. 完成したラベルを“保存”してラベル編集画面を閉じます。

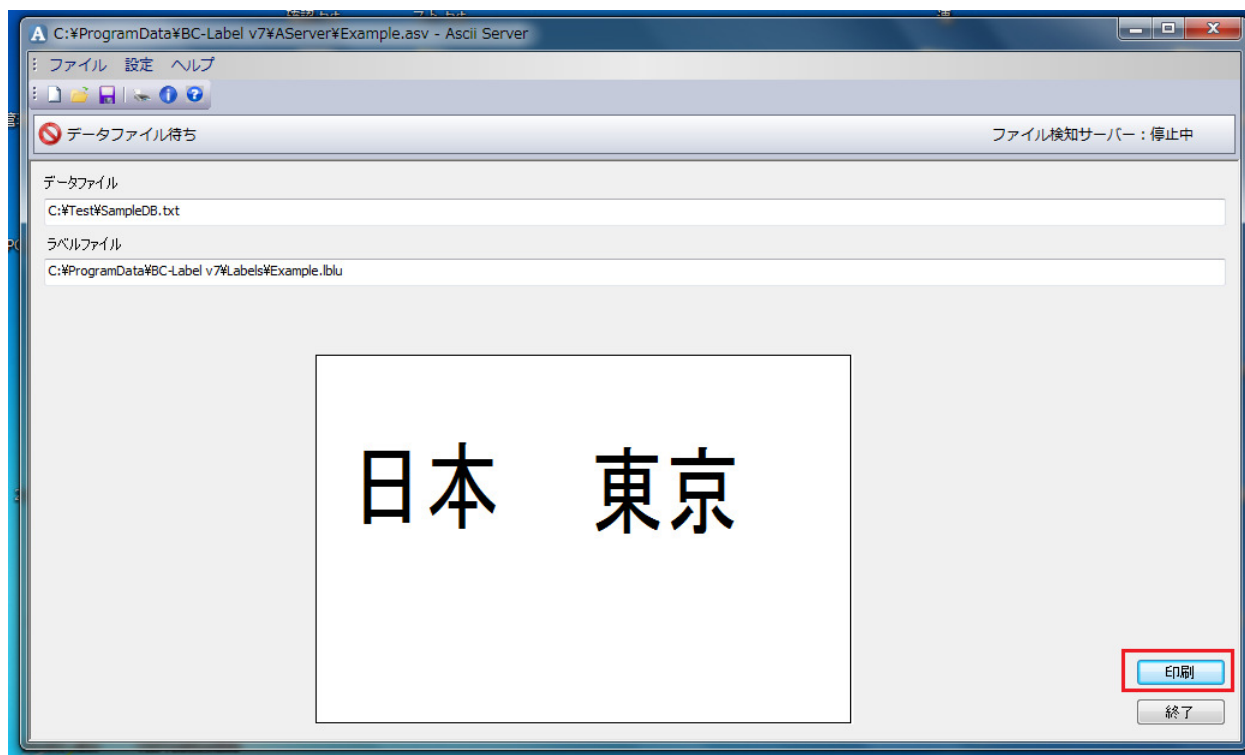
(右上の X をクリックして編集画面を閉じます。)



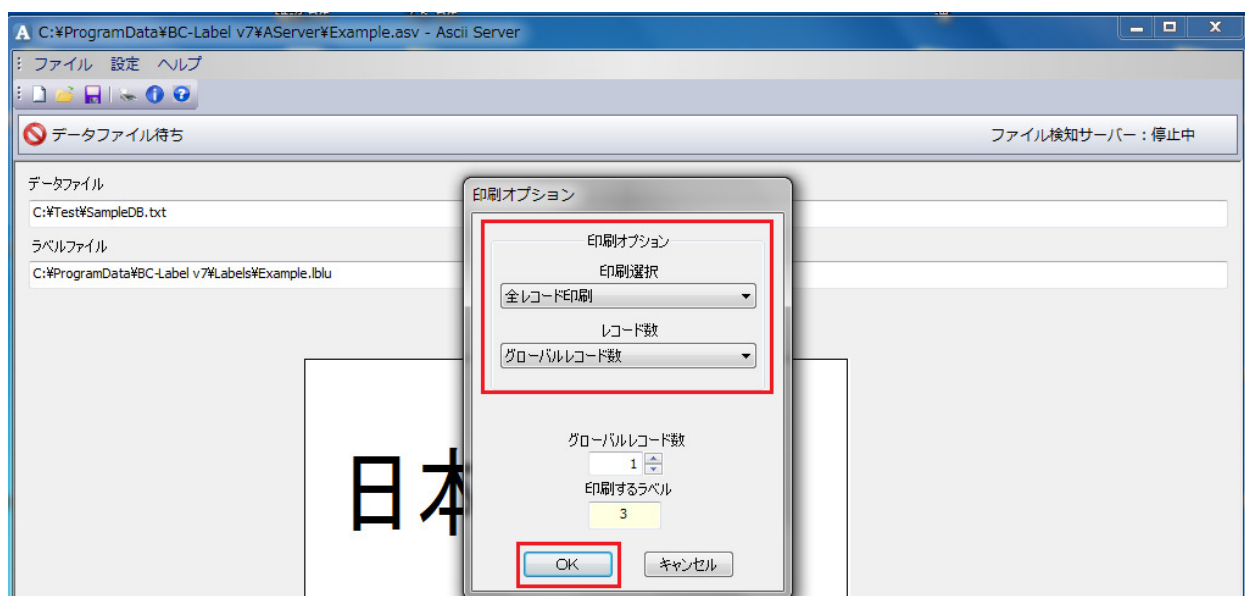
1 6. ラベルのプレビュー画面が表示されますので“OK”で閉じます。



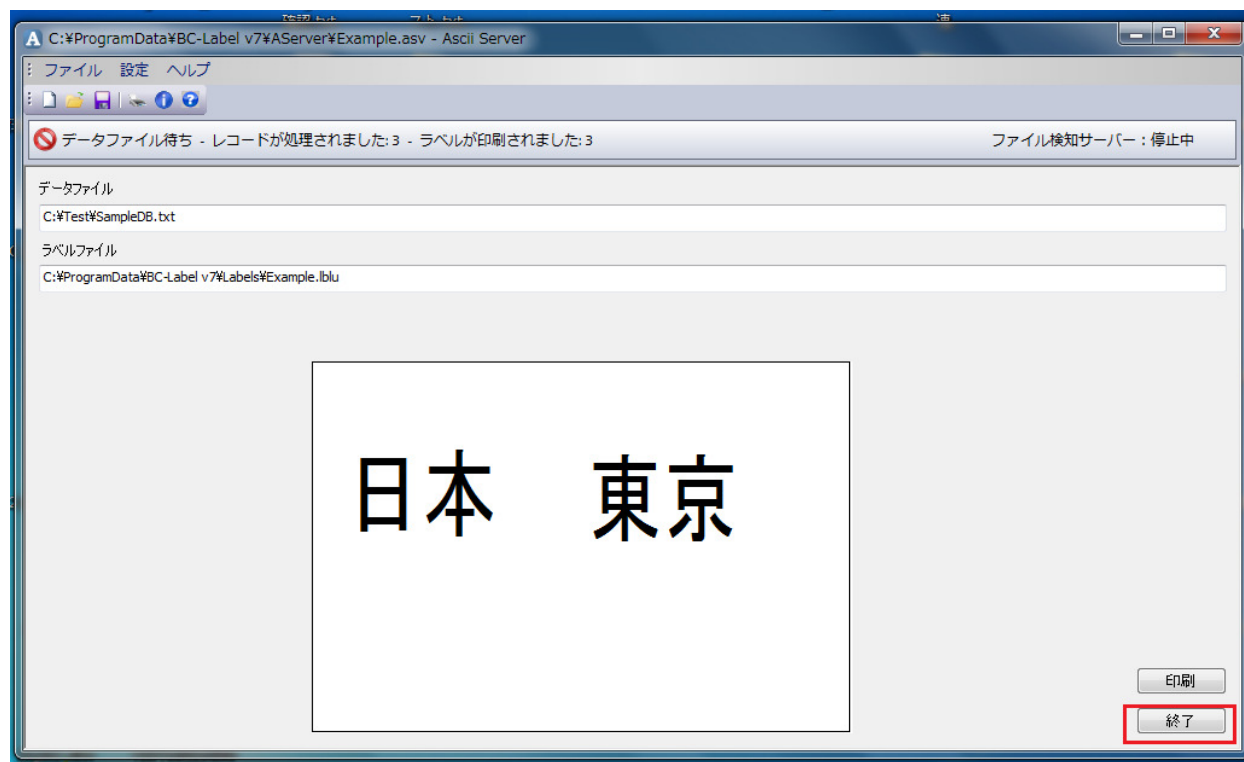
17. “印刷”を押します。



18. 印刷ダイアログが表示されますのでレコードを選択し“OK”を押して印刷を実行します。



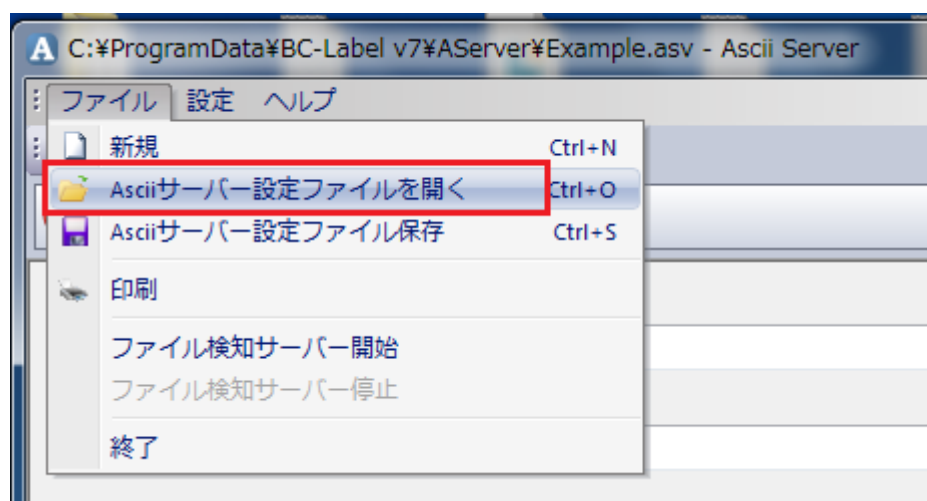
19. ” 終了 “を押して印刷を終了します。



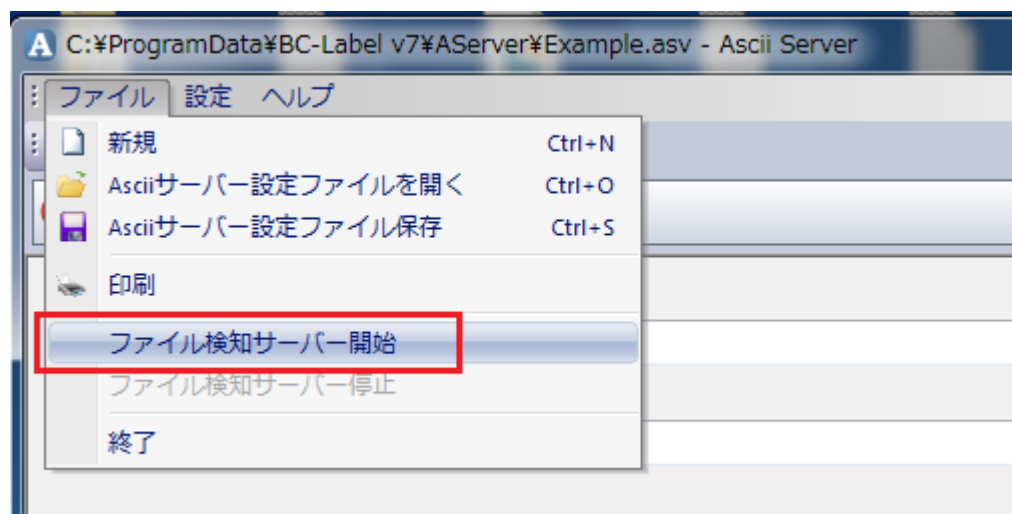
ファイル検知機能による印刷例：

データベースファイルをトリガとして自動的に印刷を実行させるモードです。 設定したフォルダにファイルが作成されると自動的に印刷が実行されます。

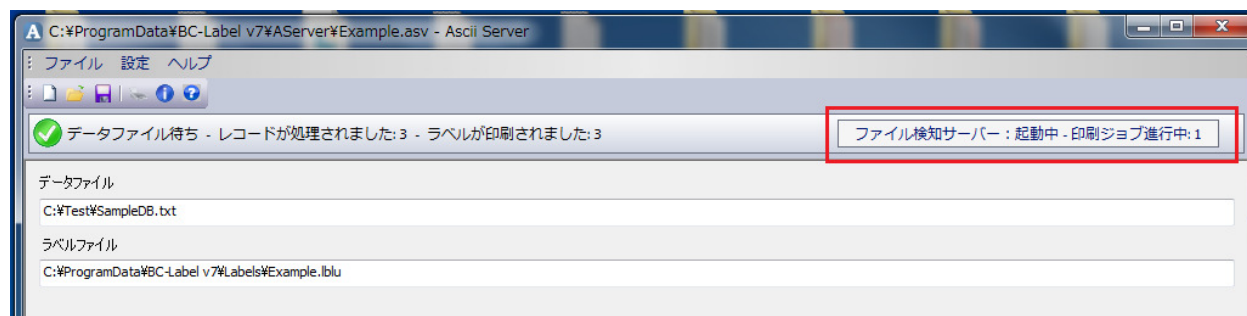
1. **ASCII Server** を起動し “**Ascii サーバー設定ファイルを開く**” から使用する **ASV ファイル(Example.asv)**を開きます。



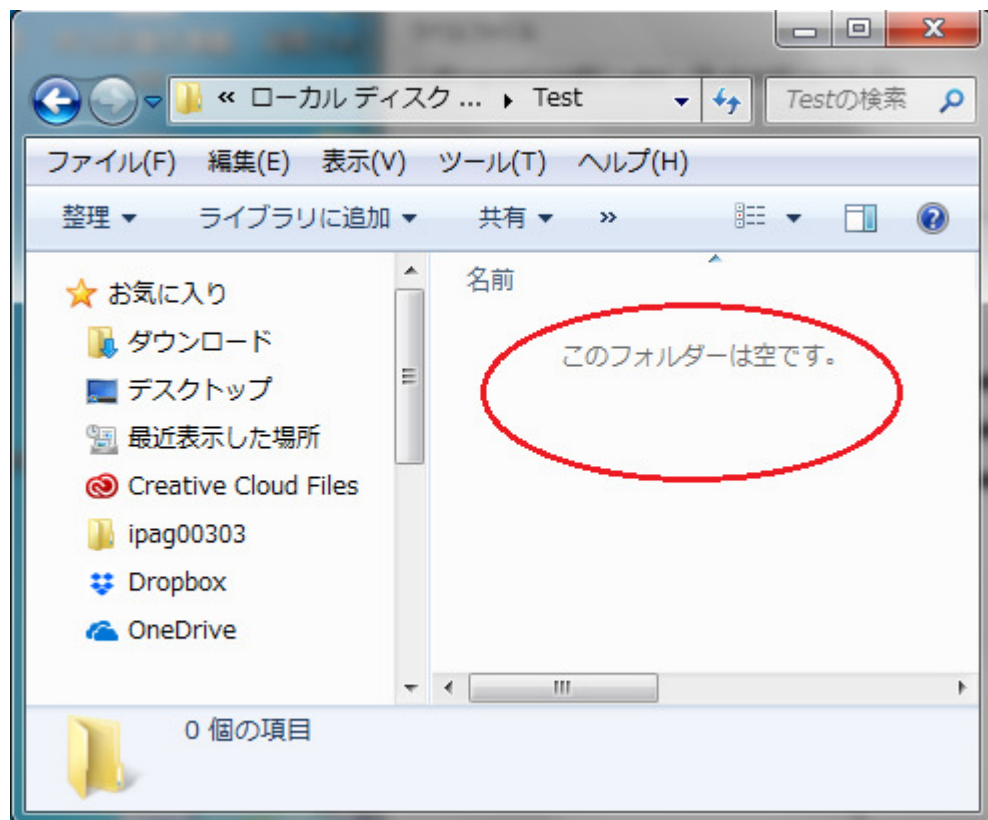
2. “**ファイル検知サーバー開始**” を選択します。



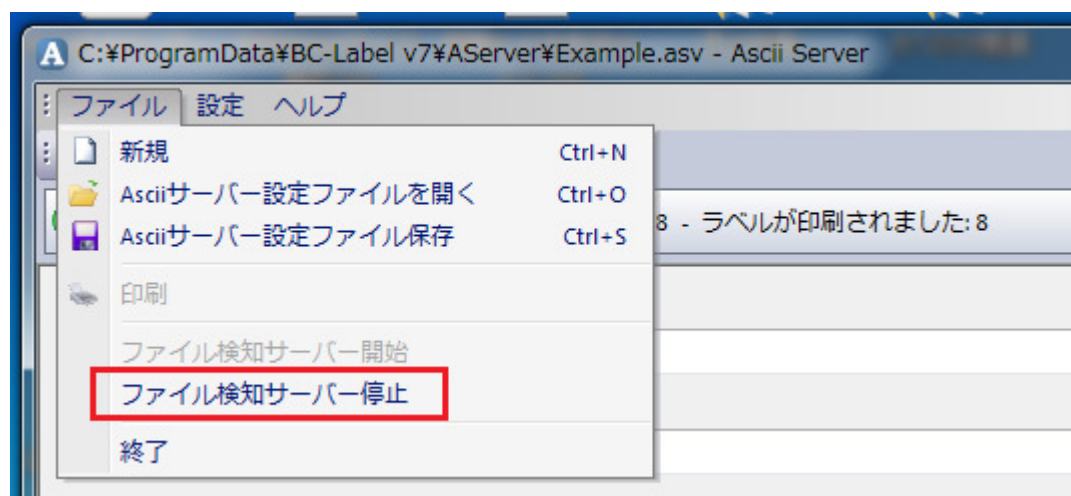
3. 表示が“ファイル検知サーバー：起動中”に切り替わり
印刷が実行されます。



4. 印刷が実行されるとトリガファイル（データベースファイル）
がフォルダから削除されます。
トリガファイル（データベースファイル）をフォルダにコピー
すると再度印刷が実行されます。



5. 印刷を終了する場合は“ファイル検知サーバー停止”を選択します。



6. 表示が“ファイル検知サーバー：停止中”に切り替わりますので“終了”を押して印刷を終了します。

